

2026年保存版



お たり む ら
小谷村



災害ハザード マップ



洪水

土砂災害

ため池

小谷村 災害ハザードマップ

●ご利用にあたって

この小谷村災害ハザードマップに掲載している情報は、自分の住む地域の洪水や土砂災害の危険度を知っていただくとともに、災害発生時に円滑に避難を行っていただくことを目的として作成したものです。

目次

小谷村災害ハザードマップ 目次、地図の見方、凡例	
避難所等施設一覧	1ページ
いつ、どこに、どうやって避難したらいいの？	2ページ
災害(大雨・土砂災害)に対する注意点	2ページ
自ら情報を入手し、行動しましょう!	3ページ
災害時のペット同伴	3ページ
雪害対策	3ページ
「土砂災害」を知る	4ページ
地震が発生したら…、安全な避難のために	4ページ
「洪水」を知る	5ページ
大雨に関する情報	5ページ
小谷村全体図(洪水・土砂災害ハザードマップ)	6ページ
洪水・土砂災害ハザードマップ(洪水 想定最大規模降雨)	8ページ
小谷村全体図(洪水ハザードマップ)	34ページ
洪水ハザードマップ(洪水 30年に一度規模降雨)	36ページ
洪水ハザードマップ(洪水 100年に一度規模降雨)	50ページ
防災重点ため池ハザードマップ(柵池 親の原)	64ページ
わが家の防災メモ	裏表紙

●凡例

: 指定緊急避難場所兼指定避難所	: AED 設置箇所	: 水位観測所	: アンダーパス
: 指定緊急避難場所	: 消防団詰所	: 雨量計	: 村役場
: 一時避難所	: 公衆トイレ	: IP電話	: 駐在所
: 要配慮者利用施設	: 公衆電話	: 水位計	: 医療機関
: 拠点ヘリポート	: 現金自動預け払い機	: 防災無線	: 郵便局
: 臨時ヘリポート	: ガソリンスタンド	: 防災Wi-Fi	: 国道
: 物資輸送拠点	: 防災倉庫	: 河川カメラ	: 県道・主要地方道
			: JR大糸線

小谷村 災害ハザードマップ

令和8年3月作成

発行：小谷村役場 総務課 北安曇郡小谷村大字中小谷丙131 TEL.0261-82-2001(代表)

地図編集:株式会社ゼンリン ©ZENRIN.CO.,LTD
この地図は、災害発生時に円滑に避難いただくことを目的としており、警戒区域等の地図表示については、現況と異なる場合がありますので、参考情報としてご利用ください。
なお、宅地建物の取引に必要な重要事項の説明に使用する場合は、警戒区域等の地図の表示が現況と異なる場合がありますので、お問い合わせください。

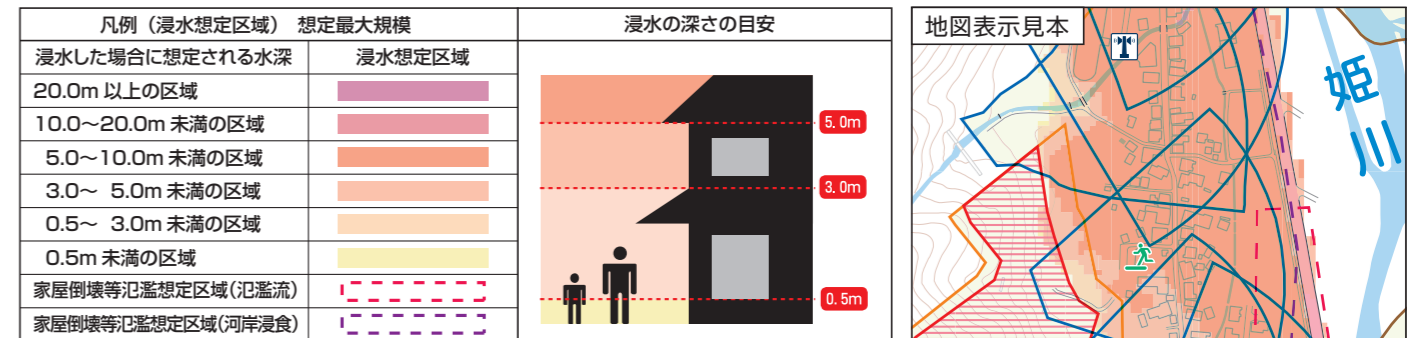
地図の見方

●洪水ハザードマップの説明

この洪水ハザードマップは、姫川と姫川に流入する村内の中小河川(白井沢川・濁沢・土沢川・中谷川・土谷川・横根沢川・黒川・親沢川)が大雨によって増水し、はん濫した場合の予測に基づいて、浸水の範囲とその深さおよび避難所などを示し、住民の皆さんの避難に役立つよう作成したものです。

洪水の規模は、対象とした河川の調査時点における整備状況を踏まえ、長野県(一部地域新潟県含む)が実施したデータ結果等に基づいて、想定し得る最大規模の大雨、おおむね30年に1回及び100年に1回あると想定される大雨により発生する洪水を想定しています。なお、内水によるはん濫(小河川や水路のはん濫)等は想定していません。想定を超える雨や内水はん濫により、浸水が想定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

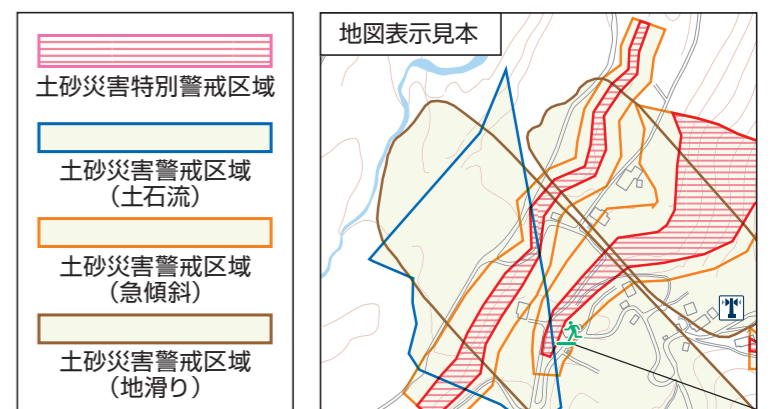
※想定される降雨量の詳細は6ページと34ページの「小谷村全体図」にそれぞれ記載しています。



※家屋倒壊等想定区域(氾濫流・河川浸食)は、姫川のみ予測されています。

●土砂災害ハザードマップの説明

土砂災害警戒区域は、長野県(一部地域新潟県含む)が取りまとめたデータを基に掲載しています。一定の地理的条件や保全対象(人家や公共施設)を有する箇所について表示しているため、この地図に示した箇所以外でも土砂災害が発生することがあります。



防災重点ため池ハザードマップの説明は、64ページに記載しています。

避難所等施設一覧

指定緊急避難場所・指定避難所 一覧

No.	指定緊急避難場所 適用する災害種別	指定 避難所	福祉 避難所	名称 住所	電話番号	地図番号*
①	地震、洪水	●		村営柵池社会体育館 小谷村大字千国乙12840-1	☎0261-83-3126	12 A-3 13 E-6
②	地震、洪水、土砂災害	●		小谷小学校 小谷村大字千国乙3387-1	—	10 B-5 11 F-6
③	地震、洪水、土砂災害	●	●	おたり開発総合センター 小谷村大字中小谷丙131	☎0261-82-2001	8 B-7 10 D-1
④	地震、土砂災害	●	●	サンティンおたり 小谷村大字中小谷2504-9	☎0261-82-2228	4 F-8 8 C-3
⑤	地震、洪水、土砂災害	●		中通基幹センター 小谷村大字中土4048-1	—	8 F-1 9 A-6
⑥	地震、洪水、土砂災害	●		中土観光交流センター 小谷村大字中土6485	☎0261-85-1201	5 D-5 9 B-2
⑦	洪水			旭公民館 小谷村大字中土15633-1	—	6 B-5
⑧	地震、洪水、土砂災害	●		道の駅小谷 小谷村大字北小谷1861-1	☎0261-71-6000	2 E-7 3 B-4
⑨	地震、洪水	●		大網公民館 小谷村大字北小谷9312	—	1 C-4
⑩	地震			黒川公民館 小谷村大字千国乙9692-3	—	10 D-5
⑪	地震			池原基幹センター 小谷村大字中小谷丙7597-3	—	4 D-6
⑫	地震			李平公民館 小谷村大字北小谷7639-1	—	2 E-5 3 B-2
⑬	洪水			深原公民館 小谷村大字北小谷4618-2	—	3 D-3
⑭	地震、洪水、土砂災害			柵池ビジターセンター 小谷村大字千国乙12883-1	※冬季閉鎖	13 A-2 カット図
⑮	地震、洪水、土砂災害			柵池山荘 小谷村大字千国乙12883	※冬季閉鎖	13 A-2 カット図
⑯	洪水、土砂災害、火山			雨飾荘 小谷村大字中土18923-1	※冬季閉鎖	7 D-4
⑰	洪水、土砂災害、火山			雨飾高原キャンプ場体験交流センター 小谷村大字中土字カンバ平18926-1	※冬季閉鎖	7 B-1
⑱	洪水、土砂災害、火山			鎌池ブナ林亭 小谷村大字中土18926-2	※冬季閉鎖	7 B-4
⑲	地震、土砂災害	●	●	小谷村複合拠点施設 小谷村大字中小谷丙2958	☎0261-82-3071	8 D-6

※記載している地図番号は《洪水・土砂災害ハザードマップ》の番号を示しています。

防災関連機関 ● ⊗

施設名称	住所	電話番号	地図番号*
小谷村役場	小谷村大字中小谷丙131	☎0261-82-2001	8 B-7 10 D-1
小谷駐在所	小谷村大字千国乙6749-6	☎0261-82-2110	8 C-7 10 D-1
北小谷駐在所	小谷村大字北小谷1845	☎0261-85-1004	2 E-7 3 B-4

要配慮者利用施設

施設名称	住所	電話番号	地図番号*
小谷村社会福祉協議会(せせらぎ)	小谷村大字中小谷丙2544-3	☎0261-82-2430	4 F-8 8 C-3
ケアハウスいわかがみ	小谷村大字北小谷1717	☎0261-71-6611	2 E-7 3 B-4
小谷村社会就労センター雨申事業所	小谷村大字千国乙6764-12	☎0261-82-2153	8 B-7 10 D-1
小谷村社会就労センター北小谷分場	小谷村大字北小谷4318-7	☎0261-85-1441	2 F-7 3 C-5
小谷村複合拠点施設	小谷村大字中小谷丙2958	☎0261-82-3071	8 D-6
小谷保育園	小谷村大字千国乙3433	☎0261-82-2170	10 B-5 11 F-6

医療機関

施設名称	住所	電話番号	地図番号*
小谷村診療所	小谷村大字中小谷丙2520-1	☎0261-82-2044	4 F-8 8 C-3
小谷歯科医院	小谷村大字中小谷丙2520-1	☎0261-82-2762	4 F-8 8 C-3

拠点ヘリポート

臨時ヘリポート

施設名称	施設名称	施設名称
来馬河原河川防災ステーション	柵池第1グラウンド	ケアハウスいわかがみグラウンド
小谷村営グラウンド	旧南小谷小学校グラウンド	旧大網分校グラウンド
	中土観光交流センターグラウンド	

いつ、どこに、どうやって避難したらいいの？

3つのステップを確認しよう！

水害や土砂災害から自らの命、家族の命を守るために！
適時適切な避難を行うために、家族や地域で確認しましょう。

ステップ1 自宅や学校・職場には、どのような危険があるのか確認しましょう。

- ハザードマップを見て自宅や学校・職場等のよく立ち入る場所には、どのような危険があるのか確認しましょう。
- 村が指定している避難場所を確認し、そこまでの移動手段について考えておきましょう。



ステップ2 小谷村から発令される避難情報について確認しましょう。

村から発令される避難情報には、以下のものがあります。

警戒レベル	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流	(警戒レベルごとの) 住民がとるべき行動
5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
<警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難!>				
4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	危険な場所から全員避難
3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	避難行動を確認(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)
1	早期注意情報			災害への心構えを高める

※河川氾濫は大河川の「洪水予報河川」に指定されている河川のみ河川ごとに発表されます。
姫川含むその他河川は大雨に関する情報の中で扱います。

ステップ3 もしもの時に備えて考えておきましょう。

例えば、以下のような状況も考えられることから、緊急的な対応について、事前に考えておきましょう。

- 例1：大雨等により、避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くのより丈夫で安全と思われる建物（最上階が浸水しない建物、川沿いでない建物等）に移動しましょう。
- 例2：外出すら危険と思われる場合は、建物内のより安全と思われる部屋（2階以上の山からできるだけ離れた部屋）に移動しましょう。



災害(大雨・土砂災害)に対する注意点



大雨が予想される場合

- 台風の接近や梅雨前線の停滞による大雨が予想される場合、気象庁や村からの情報に注意しましょう。

気象警報等が発令された場合



- 気象庁による気象警報が発表された場合、状況によって早めの避難を検討する必要があります。
ハザードマップで住宅付近の区域状況を確認し、土砂災害警戒区域や浸水想定区域にお住いの方は、特に注意しましょう。
気象警報の状況により、村から避難情報を発令する場合があります。

避難行動



- 河川のはん濫や浸水が想定される場合は、高台等の安全な場所に避難する。
- 避難場所へ移動できない場合は、近所の鉄筋コンクリート造等の頑丈な建物に避難する。



- 動きやすい服装で履きなれた靴を履いて避難する。



- 浸水している場合は、棒などを使って地面を探りながら避難する。
- 大雨で増水しているときは、河川や用水路を避け、安全な避難経路をとる。



- 50cm以上の水深（大人のひざ丈）で浸水が発生している場合は、無理に避難しない。



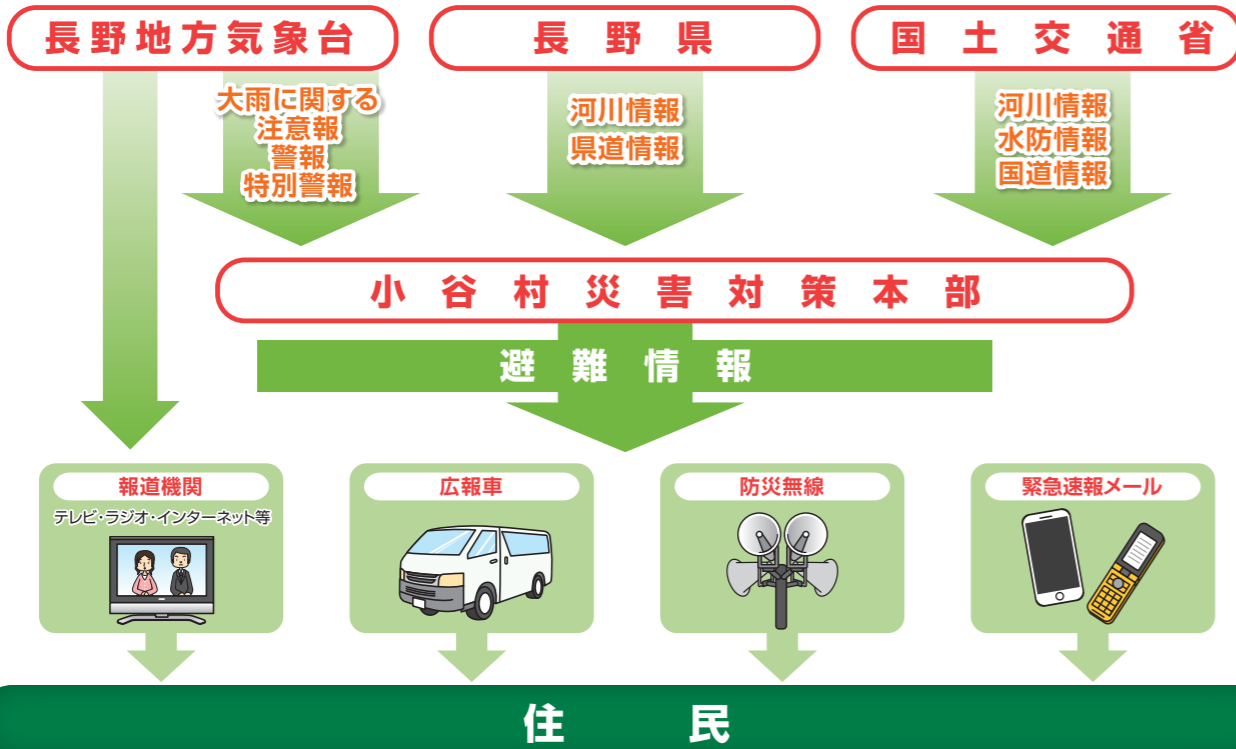
- 山等の斜面で次のような前兆現象がみられたら、速やかに安全な避難場所に避難する。（斜面にひび割れが生じる。小石が落ちてくる。土のおいがする。斜面から水が湧き出る。湧水が濁る。地鳴りが聞こえる。）

避難するタイミング

- 明るいうちに
- 異常を発見したら
- 暴風になる前に
- かけ崩れの兆候、河川付近では水位の上昇など

自ら情報を入力し、行動しましょう!

災害時等の情報伝達経路



事前の準備と行動

大雨情報をキャッチ! こんなときのわが家の安全対策

- 停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオの準備
- 避難に備えて貴重品などの非常持出品の準備
- テレビやラジオで最新の情報を入手する
- むやみに外出しない ● 飲料水を確保しておく(断水などの恐れがある)
- 子どもや高齢者、病人、障がい者等は早めに安全な場所へ避難 ● 村の防災行政無線に注意する



防災・気象情報の入手方法

気象情報

- 気象庁 (キキクル)
- 長野地方気象台 (あなたの街の防災情報)
- 首相官邸 (防災の手引き)

長野県防災情報ポータル 信州防災アプリ

Android iOS

小谷村ホームページ

小谷村公式LINE

川の水位確認方法
河川の水位情報やリアルタイムのライブカメラ画像を確認することができます。

【国土交通省】川の防災情報

【長野県】河川砂防情報ステーション

災害時のペット同伴

災害が起こったときに最初に行うことは、飼い主自身や家族の安全確保ですが、ペットの安全確保についても、普段から備えておく必要があります。ペットの同行避難について確認しておきましょう。

※同行避難とは、避難先までの避難行動(行為)のことをいいます。避難先で、ペットと人が同じスペースで過ごすことなどの「同伴避難」を指すものではありません。(環境省動物愛護管理室「ペットを飼っている皆さまへ-災害時のペットとの同行避難について-(令和2年8月版)」より)

災害が発生した場合

ペットの安全確保と同行避難

○キャリーバッグやケージに入れ、避難用品を持って避難する

避難中の飼養環境の確保

○各避難先が定めたルールに従い、飼い主が責任をもって世話をする

自治体の避難指示等には従う必要があります

ペットが理由で避難しないことは、自分の安全を脅かすことにつながりますので、ペットと一緒に同行避難しましょう。

より詳しく

災害、あなたとペットは大丈夫? 人とペットの災害対策ガイドライン <一般飼い主編>



人とペットの災害対策ガイドライン



ペットも守ろう! 防災対策



備えよう! いつもいっしょにいたいから



環境省ホームページを加工して作成

雪害対策

大雪災害

雪崩、除雪中の転落事故など豪雪地帯特有の雪害から身を守る必要があります。

除雪中の注意点

雪下ろしの事故の場合、屋根からの転落事故が多く、高齢者や1人での作業中に多く発生しています。油断や過信をすることなく、安全な対策を講じて事故を防ぎましょう。

雪崩(なだれ)から身を守るために

雪崩は、豪雪地帯で暮らす住民だけでなく、スキー・スノーボードや登山、温泉などのレジャー目的で訪れる多くの観光客も巻き込むおそれがあります。厳寒期や春先に発生しやすく、最大で時速200kmとスピードが速いため、発生に気付いてから逃げることは困難です。もしも、雪崩の前兆を発見した場合は決して近づかず、すぐに通報してください。

■万が一、雪崩発生場に遭遇したら?

- 雪崩が自分の近くで起きた場合
 - 流されている人を見続けること
 - 仲間が雪崩に巻き込まれた地点(遭難点)と、見えなくなった地点(消失点)を覚えておく
- 自分自身が雪崩に流されてしまった場合
 - 雪崩の流れの端へ逃げる
 - 身体から荷物をはずす
 - 雪の中で泳いで浮上するようにする
 - 雪が止まりそうになったとき、雪の中での空間を確保できるように、手で口の前に空間を作る

政府広報オンラインを加工して作成

事故防止のポイント

作業は2人以上で行いましょう
家族や隣近所にも声を掛けましょう

安全対策用具などの手入れや点検をしましょう
古くなり壊れていないか定期的に点検し、使いやすくしておきましょう

安全な装備で行いましょう
安全帯やヘルメットなどを着用し、命綱はしっかりと固定しましょう

携帯電話を身につけましょう
緊急時に家族や緊急医療機関などにすぐに連絡を取れるようにしておきましょう



はしごは固定しましょう
ロープや器具を使用し、屋根に対して決められた角度でまっすぐ立てましょう

建物の周りに雪を残しましょう
落下した場所に積雪があることで、被害を軽減できる場合があります

国土交通省ホームページを加工して作成

要配慮者への協力を

目の不自由な方には

- 「お手伝いしましょうか」などと大きな声でゆっくり話しましょう。
- 杖を持っていない側にまわり、ひじのあたりを軽く持ち、半歩前をゆっくりと歩きましょう。

一人暮らしのお年寄りの方には

- 特に一人暮らしのお年寄りの方には普段から気を配りましょう。

耳が不自由な方には

- 話すときは近くまで寄って相手にまっすぐ顔をむけて口を大きくはっきりと動かしましょう。
- 紙に書いたり、身振りなどで情報をわかりやすく伝えましょう。

体の不自由な方には/寝たきりの方には

- 複数の人で協力しましょう。
- 緊急の際は、ヒモなどでおぶって避難しましょう。
- 車いすの場合は必ず3人以上で協力し、上がる時は前向き、下がる時は後ろ向きで避難しましょう。

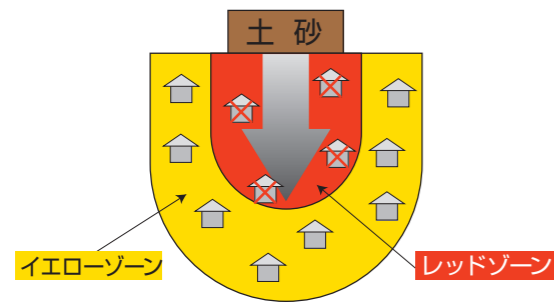
「土砂災害」を知る

土砂災害は、がけ崩れ・地すべり・土石流といった自然現象で地震や雨により発生しやすくなります。

警戒区域と特別警戒区域の設定

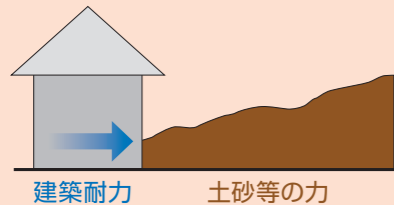
基礎調査により

土砂災害特別警戒区域(通称:レッドゾーン) 土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン) を設定します。



特別警戒区域レッドゾーン

建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域



土砂等の力と建築物の耐力を算出し、比較判定により設定する

警戒区域イエローゾーン

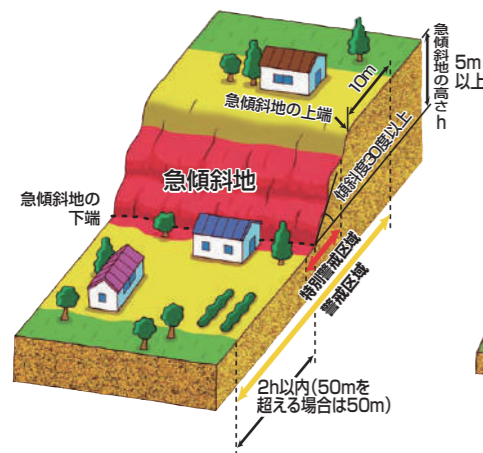
土砂災害のおそれがある区域

- ◎地形条件で設定する
- ・過去に発生した災害の実態から定められた地形の条件

- 急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)
 - ・傾斜度が30度以上で、高さが5m以上の区域
 - ・急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域
 - ・急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍の区域(最長50m)
- 土石流
 - ・土石流の発生のおそれがある渓流において、扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域
- 地すべり
 - ・地すべり区域(地すべりしている区域または地すべりする恐れがある区域)
 - ・地すべり区域の下端から地盤ごと動き出す区域の長さに対応する距離(最大250m)の区域

急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)

がけ崩れは、急な斜面が大雨や長雨によって緩み、突然崩れ落ちる現象で、避難が遅れがちになります。

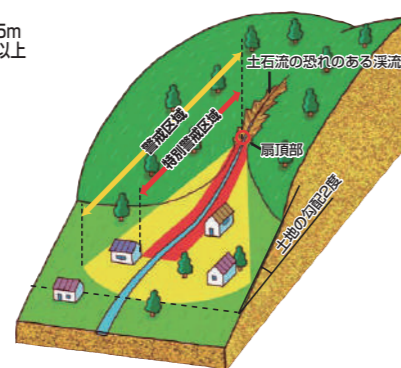


■前兆現象

- がけから水が湧きだす。
- がけに亀裂が入る。
- 小石がパラパラと落ちてくる。

土石流

土石流は、谷や渓流から、土砂や石、木を含んだ濁流が一気に下流へ押し流される現象です。速度が速く大きな破壊力を持っています。



■前兆現象

- 山鳴りがする。
- 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。
- 川の流れが濁ったり、流木が混ざり始める。

地すべり

地すべりは、広い範囲の地盤がゆっくりと動き出す現象です。速度は緩やかですが、発生すると大きな被害をもたらします。



■前兆現象

- 地面がひび割れたり陥没する。
- 沢や井戸の水が濁る。
- 斜面から水がふき出す。

地震が発生したら…、安全な避難のために

地震発生時

1.まず身の安全を確保!

机やテーブルの下に隠れましょう。または手近なクッション、座布団などで頭を保護しましょう。



2.すばやく火の始末を!

使用中のガス器具・ストーブなどの火を消しましょう。



3.出口の確保!

ドアが開かなくなることもあります。窓やドアを開けて避難口を確保しましょう。



揺れがおさまったら…

4.火元の確認!

ガスの元栓をしめ、電気のブレーカーを落としましょう。



5.火が出たらすぐ消火!

万が一出火したら、あわてず消火しましょう。天井に燃え移る前なら消火器で消火できます。

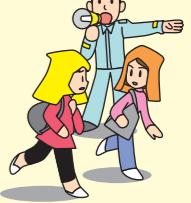


6.家族の安全を確認!



7.避難開始!

非常持出袋を持ち、速やかに避難しましょう。



避難のときは…

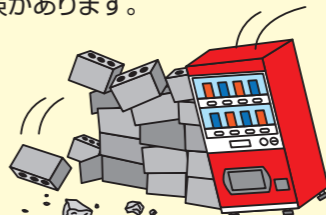
8.あわてて外に飛び出さない

落下物の危険もあります。慌てずに避難しましょう。



9.狭い路地・ブロック塀には近づかない

ブロック塀や自動販売機が倒れる危険があります。



10.避難は徒歩で

車での避難は道路が被災した場合、危険が伴います。避難場所への避難はなるべく歩いて行いましょう。



避難後は…

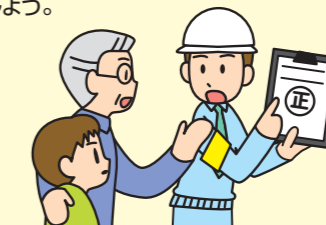
11.協力しあって応急救護

地域ぐるみで協力しあって、応急救護体制を取りましょう。

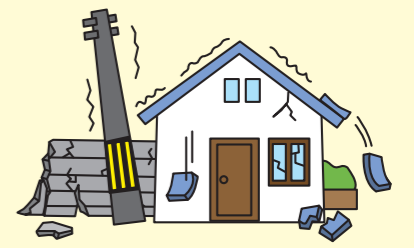


12.正しい情報を聞く

正しい情報はひとつです。間違った情報に惑わされず確かな行動をしましょう。

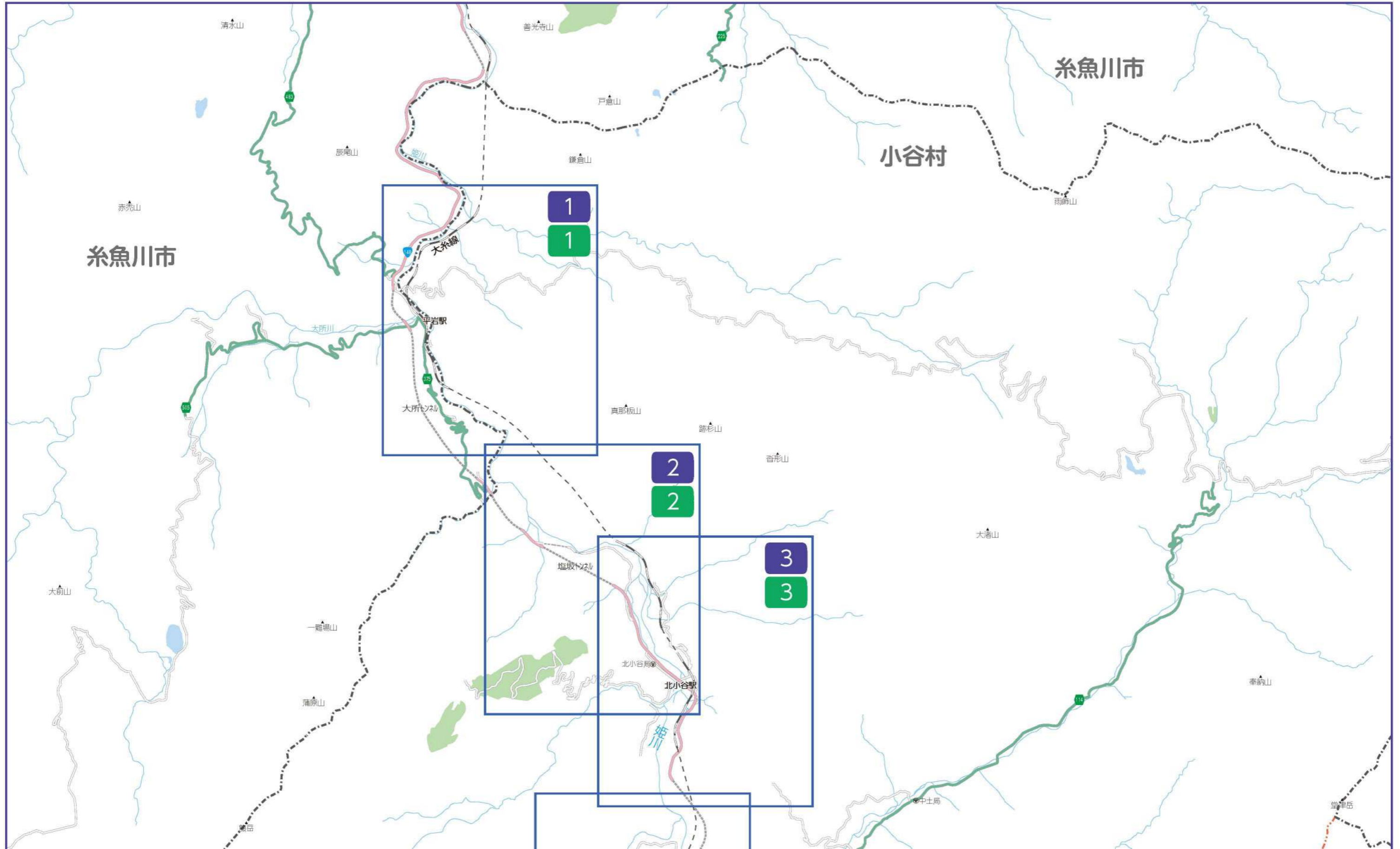


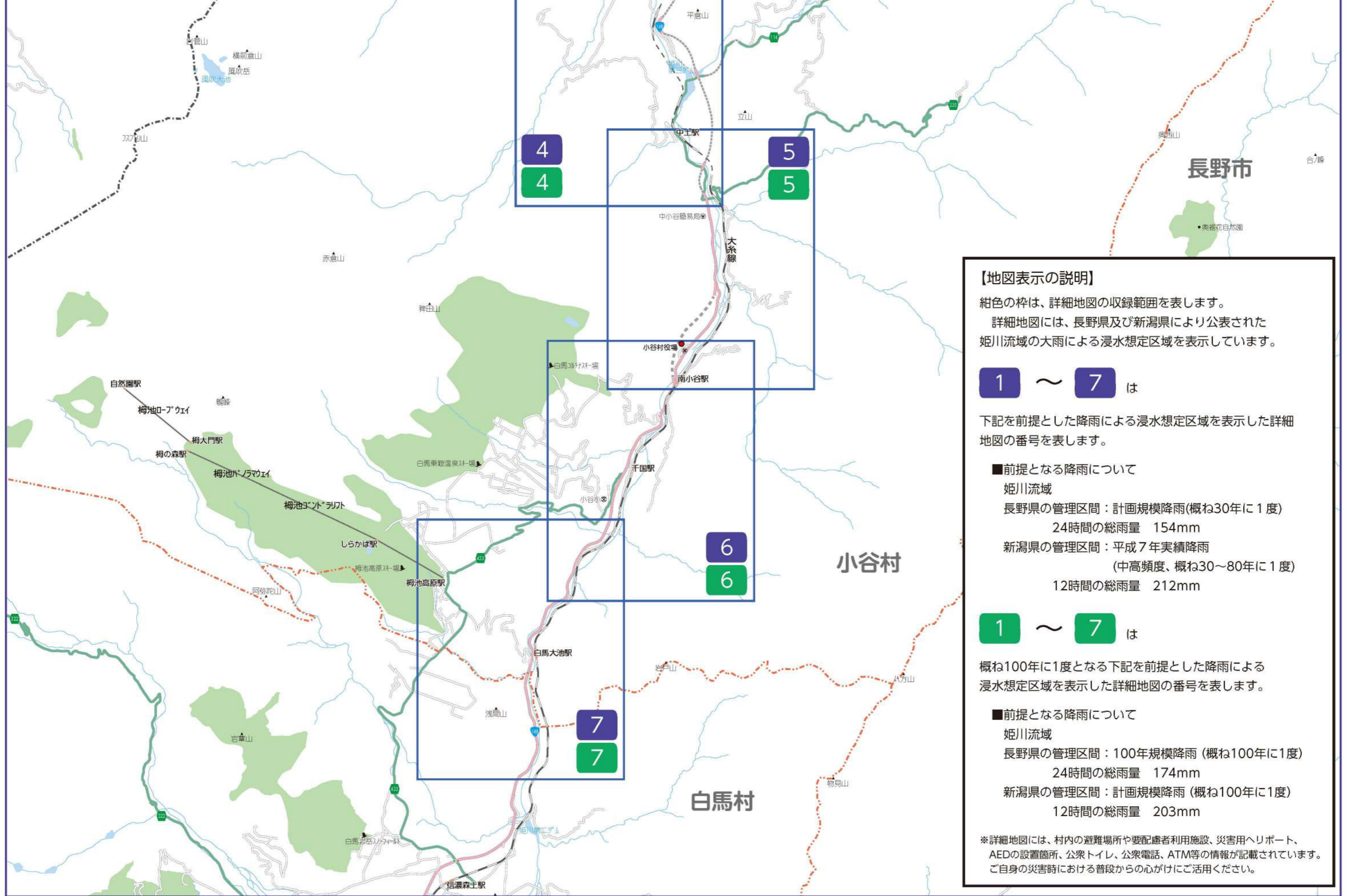
13.余震に注意!



小谷村 全体図 (洪水ハザードマップ)

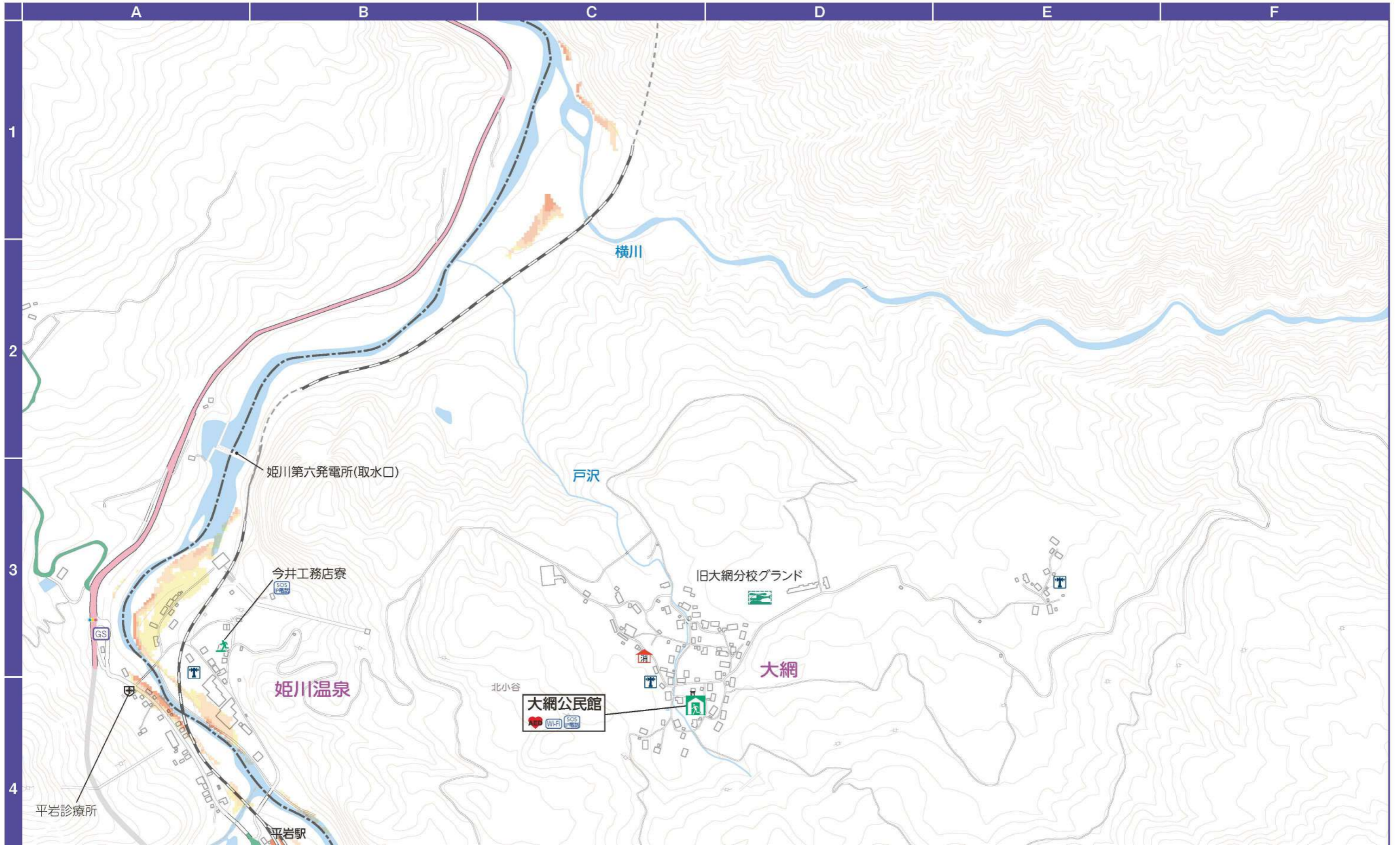
縮尺: 1/48,000

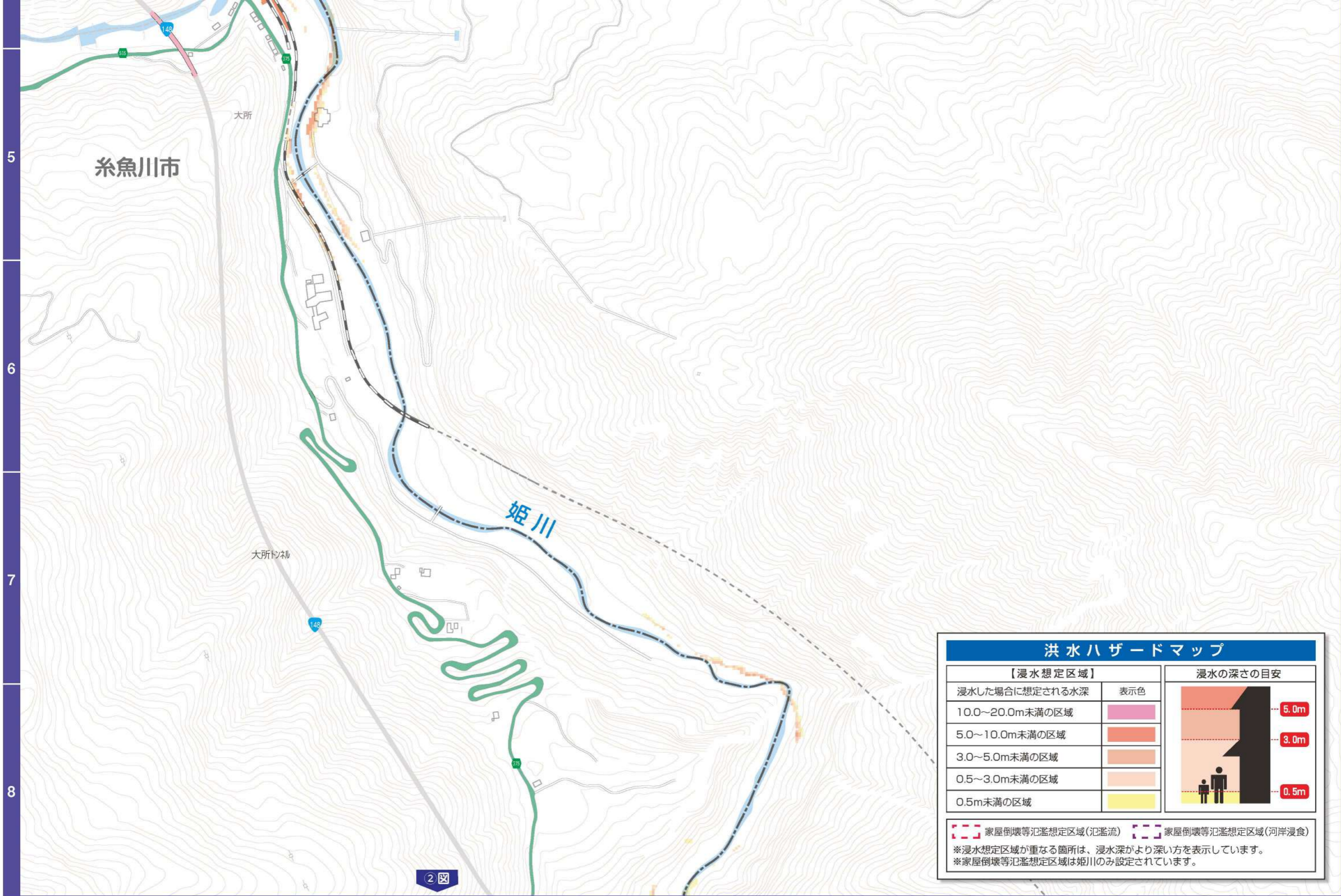




1 《洪水ハザードマップ》

※長野県の姫川管理区間：計画規模降雨（概ね30年に1度）による浸水深
※新潟県の姫川管理区間：平成7年実績降雨（中高頻度）による浸水深





糸魚川市

大所

姫川

大所トナ

洪水ハザードマップ

【浸水想定区域】		浸水の深さの目安
浸水した場合に想定される水深	表示色	
10.0～20.0m未満の区域		
5.0～10.0m未満の区域		
3.0～5.0m未満の区域		
0.5～3.0m未満の区域		
0.5m未満の区域		

家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)

※浸水想定区域が重なる箇所は、浸水深がより深い方を表示しています。
 ※家屋倒壊等氾濫想定区域は姫川のみ設定されています。

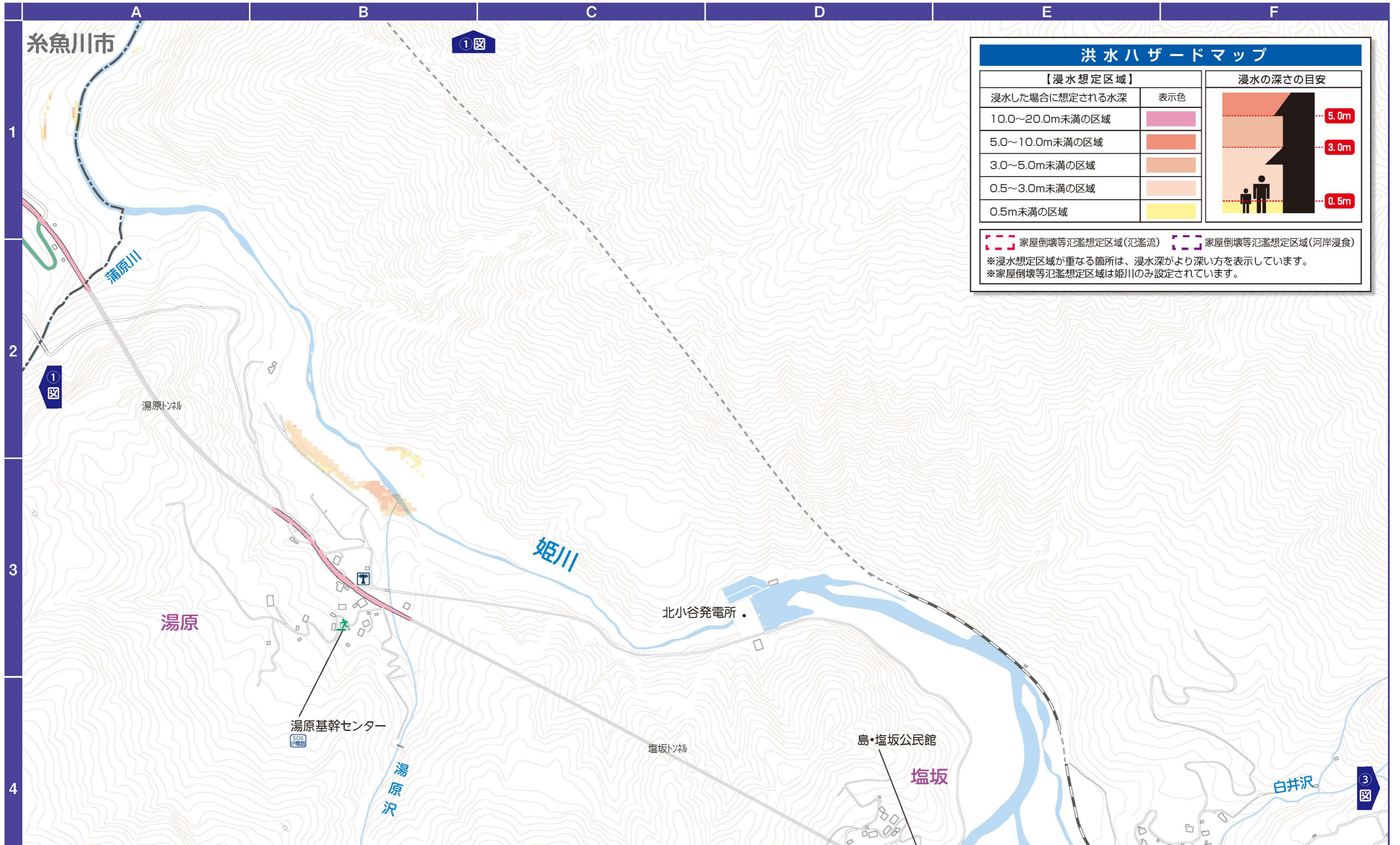


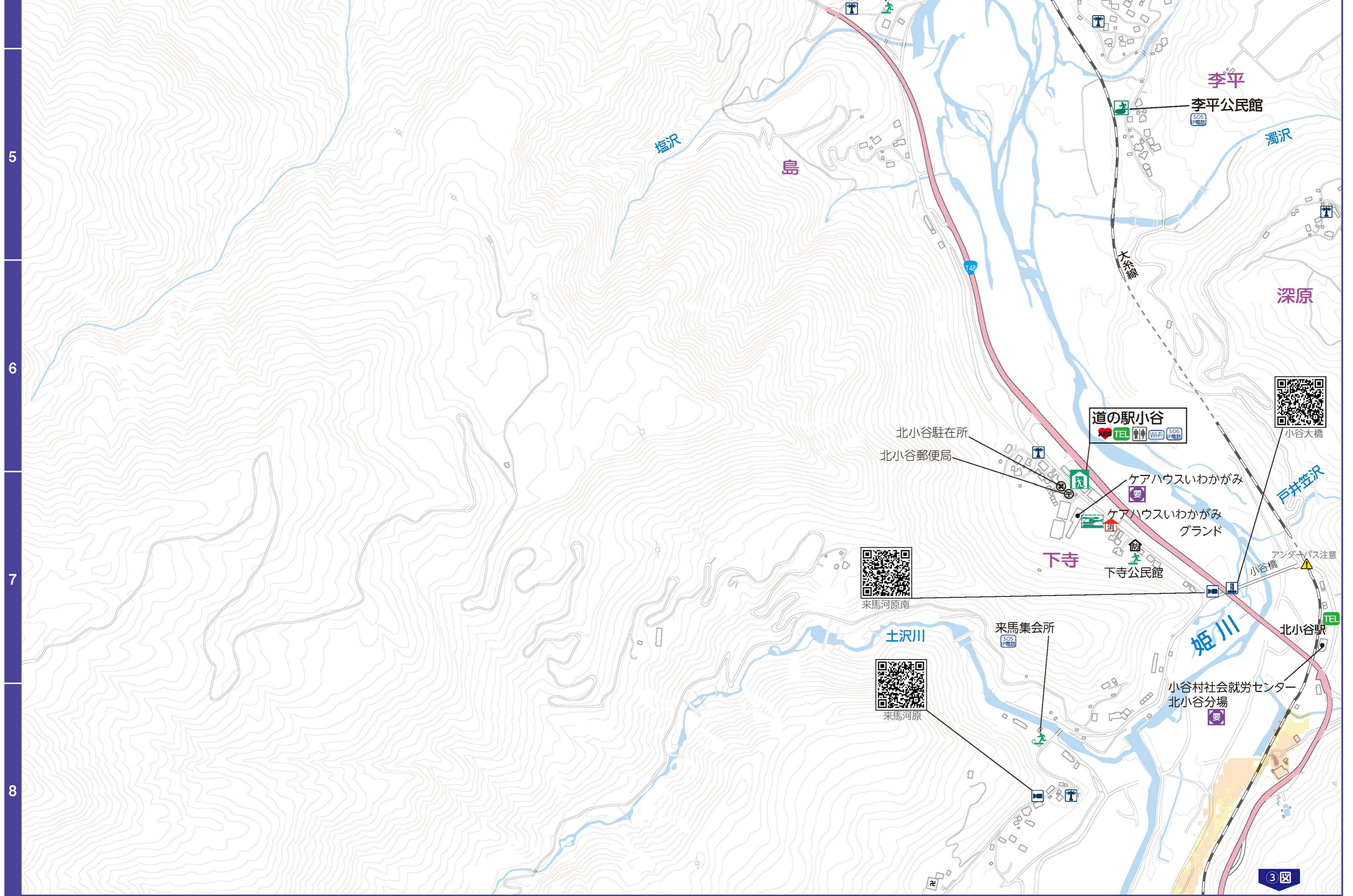
- : 指定緊急避難場所兼指定避難所
- : 指定緊急避難場所
- : 一時避難所
- : 要配慮者利用施設
- : 拠点ヘリポート
- : 臨時ヘリポート
- : 物資輸送拠点
- : AED設置箇所
- : 消防団詰所
- : 公衆トイレ
- : 公衆電話
- : 現金自動預け払い機
- : ガソリンスタンド
- : 防災倉庫
- : 水位観測所
- : 雨量計
- : IP電話
- : 水位計
- : 防災無線
- : 防災Wi-Fi
- : 河川カメラ
- : アンダーパス

2

《洪水ハザードマップ》

※長野県の姫川管理区間：計画規模降雨（概ね30年に1度）による浸水深
 ※新潟県の姫川管理区間：平成7年実績降雨（中高頻度）による浸水深



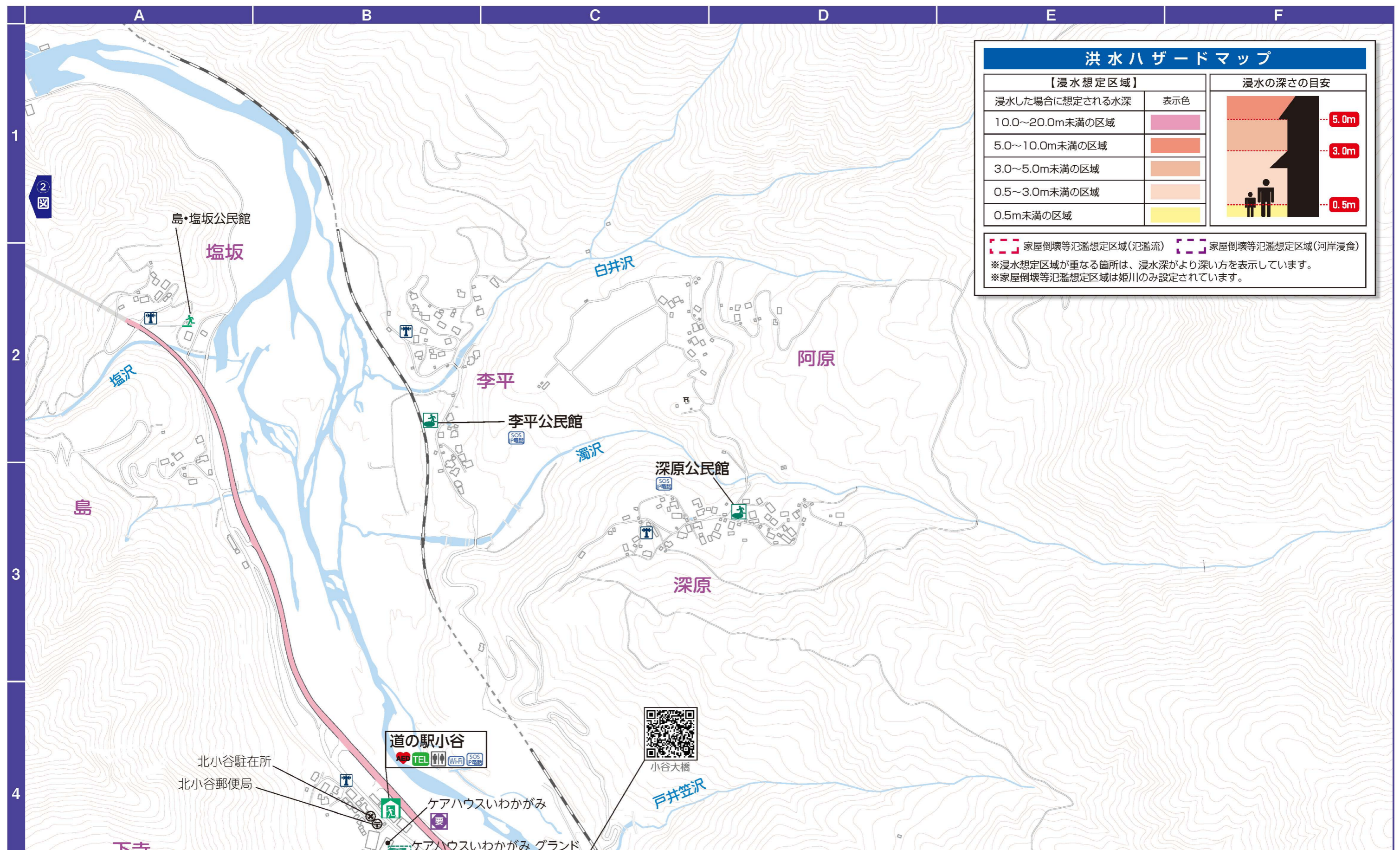


- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|----------------|--|----------|--|-------|--|----------|--|---------|--|-----------|--|----------|--|--------|
| | 指定緊急避難場所兼指定避難所 | | 指定緊急避難場所 | | 一時避難所 | | 要配慮者利用施設 | | 拠点ヘリポート | | 臨時ヘリポート | | | | |
| | 物資輸送拠点 | | AED設置箇所 | | 消防団詰所 | | 公衆トイレ | | 公衆電話 | | 現金自動預け払い機 | | ガソリンスタンド | | 防災倉庫 |
| | 水位観測所 | | 雨量計 | | IP電話 | | 水位計 | | 防災無線 | | 防災Wi-Fi | | 河川カメラ | | アンダーパス |

©2026 ZENRIN.CO.LTD

3 《洪水ハザードマップ》

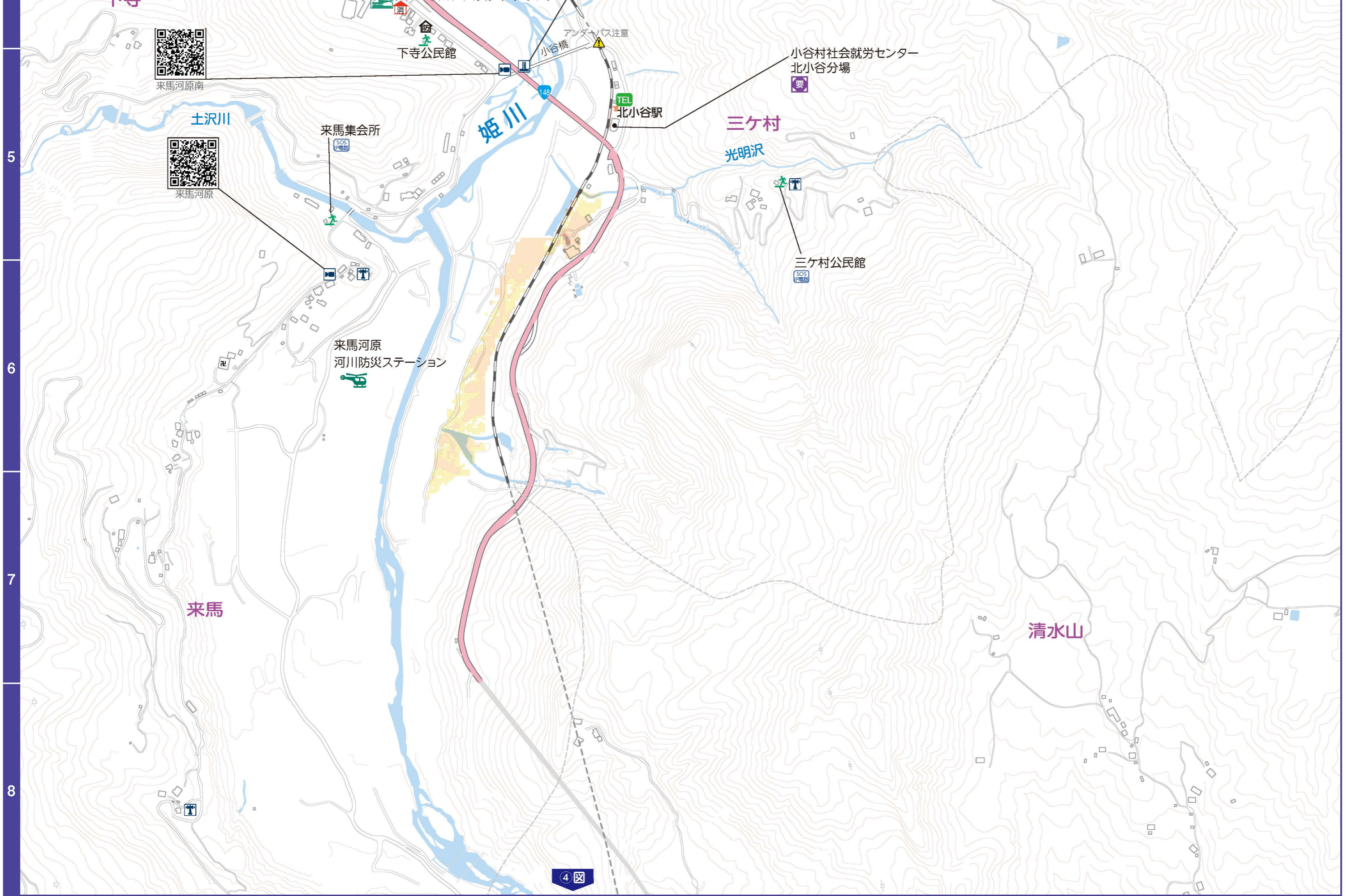
※長野県の姫川管理区間：計画規模降雨（概ね30年に1度）による浸水深
 ※新潟県の姫川管理区間：平成7年実績降雨（中高頻度）による浸水深



【浸水想定区域】		浸水の深さの目安
浸水した場合に想定される水深	表示色	
10.0～20.0m未満の区域		
5.0～10.0m未満の区域		
3.0～5.0m未満の区域		
0.5～3.0m未満の区域		
0.5m未満の区域		

家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)

※浸水想定区域が重なる箇所は、浸水深がより深い方を表示しています。
 ※家屋倒壊等氾濫想定区域は姫川のみ設定されています。



来馬河原南



来馬河原

5

6

7

8



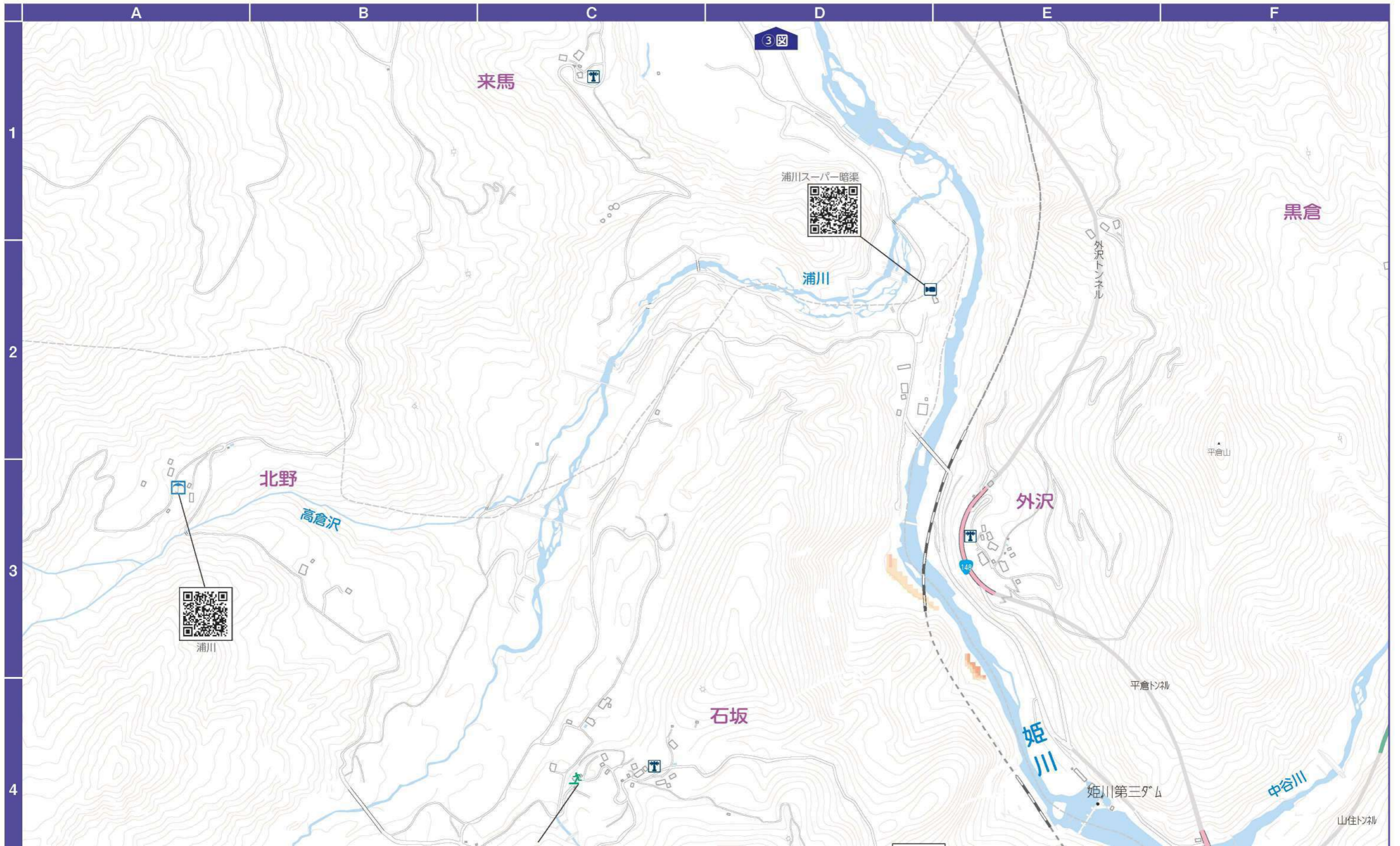
縮尺: 1/7,500

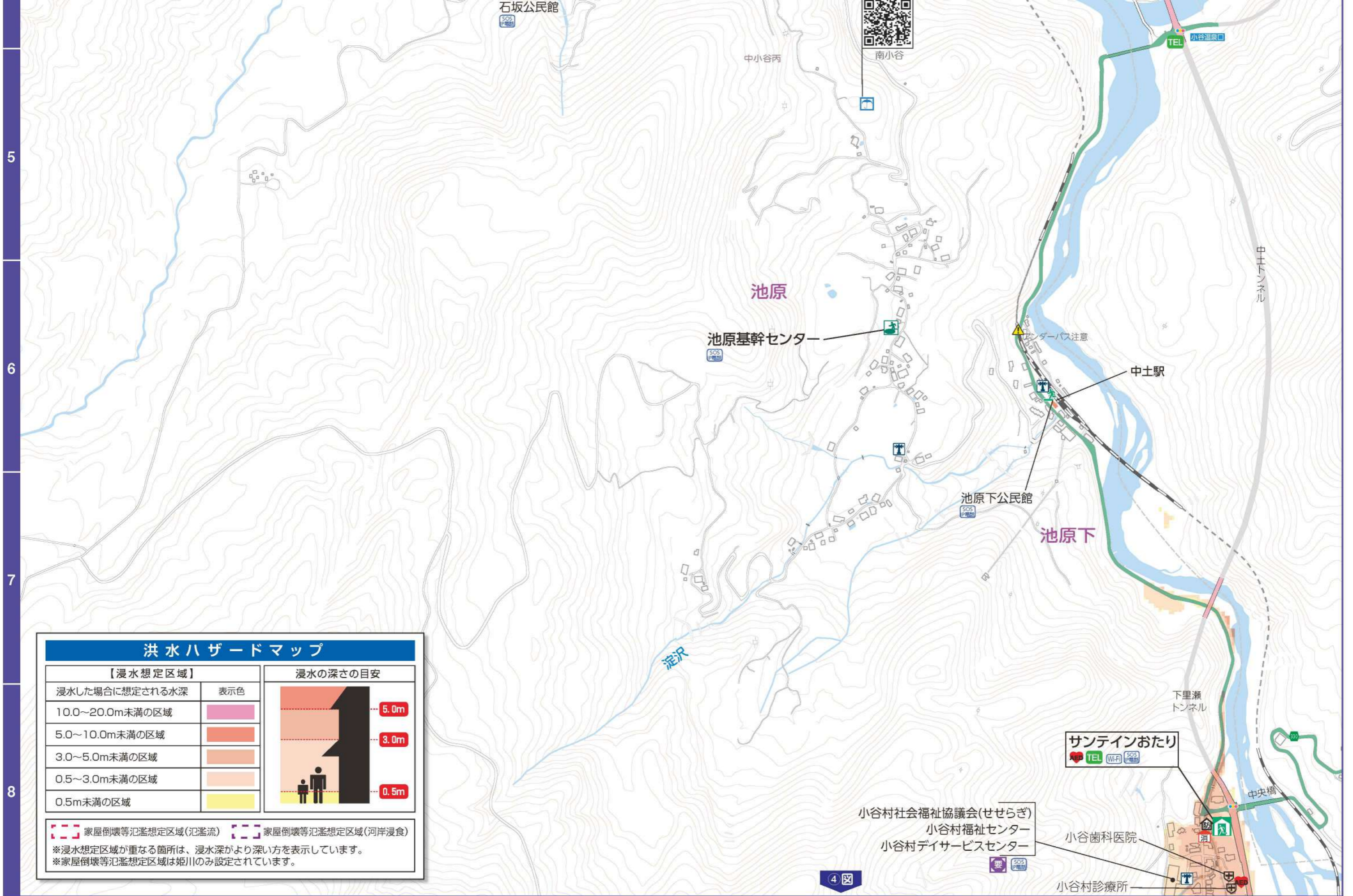
- | | | | | | |
|------------------|------------|---------|------------|-----------|-------------|
| : 指定緊急避難場所兼指定避難所 | : 指定緊急避難場所 | : 一時避難所 | : 要配慮者利用施設 | : 拠点ヘリポート | : 臨時ヘリポート |
| : 物資輸送拠点 | : AED設置箇所 | : 消防団詰所 | : 公衆トイレ | : 公衆電話 | : 現金自動預け払い機 |
| : 水位観測所 | : 雨量計 | : IP電話 | : 水位計 | : 防災無線 | : 防災Wi-Fi |
| | | | | : 河川カメラ | : アンダーパス |

©2026 ZENRIN.CO.LTD

4 《洪水ハザードマップ》

※長野県の姫川管理区間：計画規模降雨（概ね30年に1度）による浸水深
※新潟県の姫川管理区間：平成7年実績降雨（中高頻度）による浸水深





洪水ハザードマップ

【浸水想定区域】		浸水の深さの目安	
浸水した場合に想定される水深	表示色	浸水の深さの目安	
10.0～20.0m未満の区域	ピンク	5.0m	
5.0～10.0m未満の区域	オレンジ	3.0m	
3.0～5.0m未満の区域	薄オレンジ	0.5m	
0.5～3.0m未満の区域	薄黄		
0.5m未満の区域	黄		

 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)

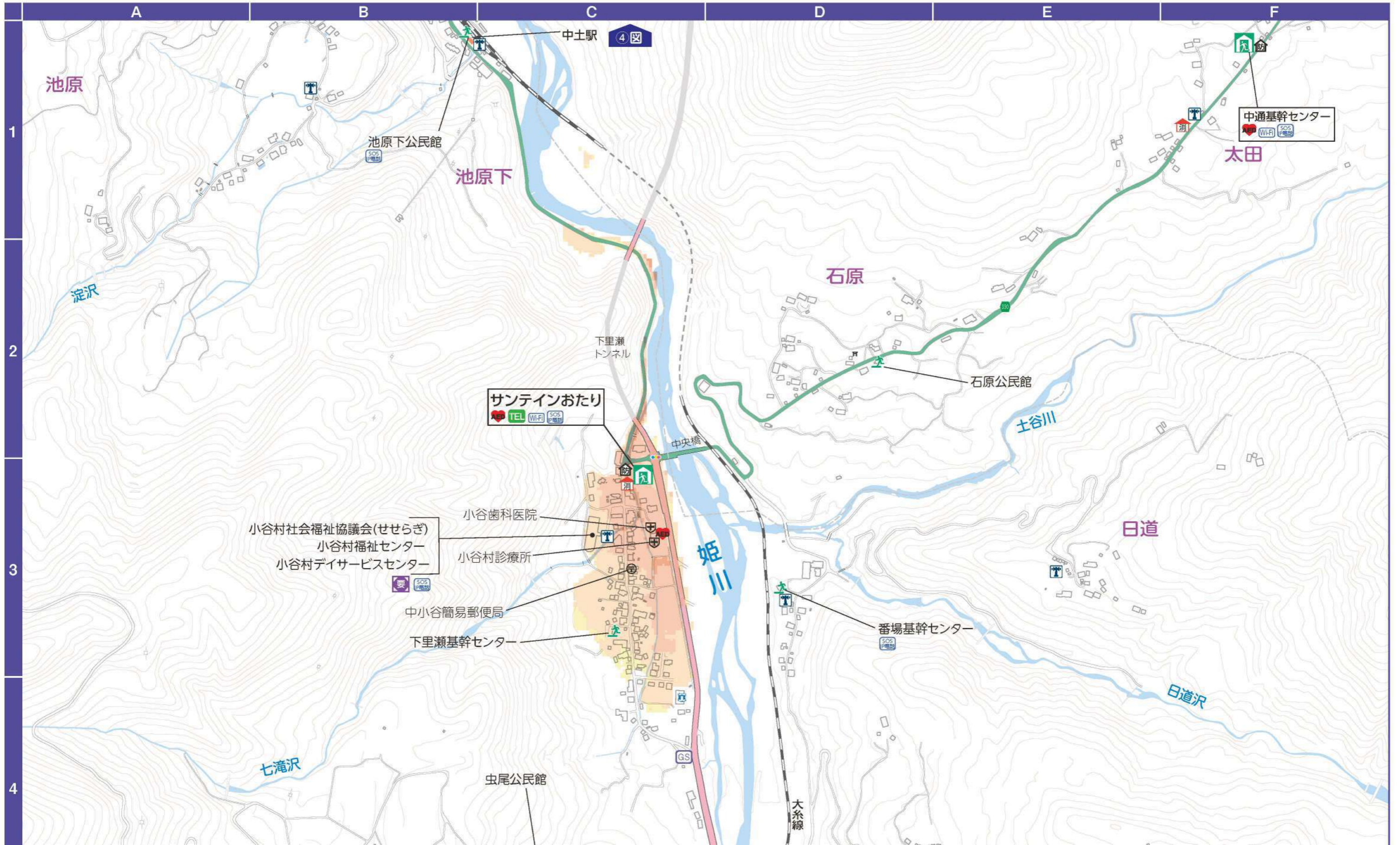
※浸水想定区域が重なる箇所は、浸水深がより深い方を表示しています。
 ※家屋倒壊等氾濫想定区域は姫川のみ設定されています。

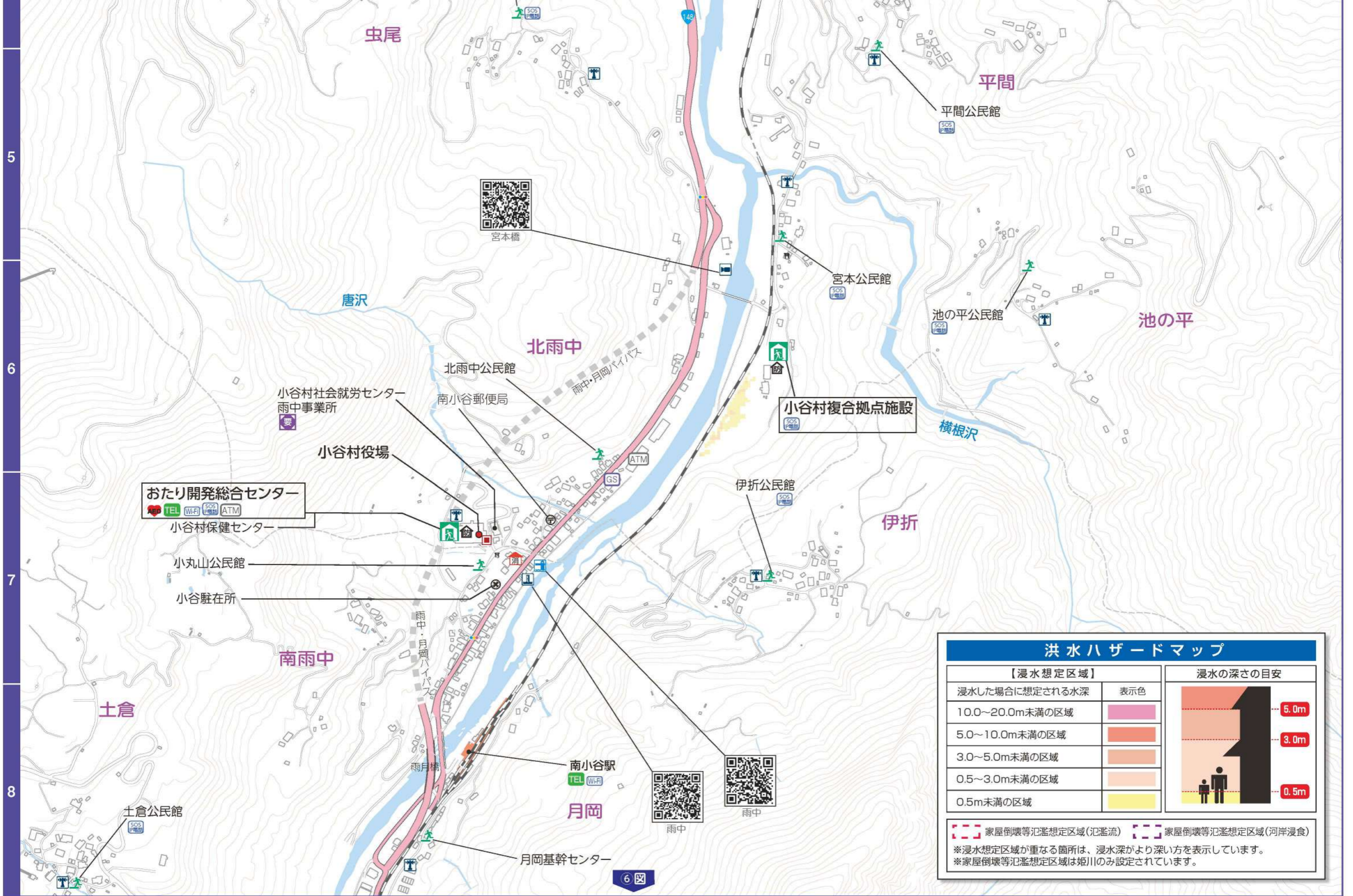
- 指定緊急避難場所兼指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 一時避難所
- 要配慮者利用施設
- 拠点ヘリポート
- 臨時ヘリポート
- 物資輸送拠点
- AED設置箇所
- 消防団詰所
- 公衆トイレ
- 公衆電話
- ATM:現金自動預け払い機
- ガソリンスタンド
- 防災倉庫
- 水位観測所
- 雨量計
- IP電話
- 水位計
- 防災無線
- 防災Wi-Fi
- 河川カメラ
- アンダーパス

5

《洪水ハザードマップ》

※長野県の姫川管理区間：計画規模降雨（概ね30年に1度）による浸水深
※新潟県の姫川管理区間：平成7年実績降雨（中高頻度）による浸水深





洪水ハザードマップ

【浸水想定区域】		浸水の深さの目安
浸水した場合に想定される水深	表示色	
10.0~20.0m未満の区域		
5.0~10.0m未満の区域		
3.0~5.0m未満の区域		
0.5~3.0m未満の区域		
0.5m未満の区域		

 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)

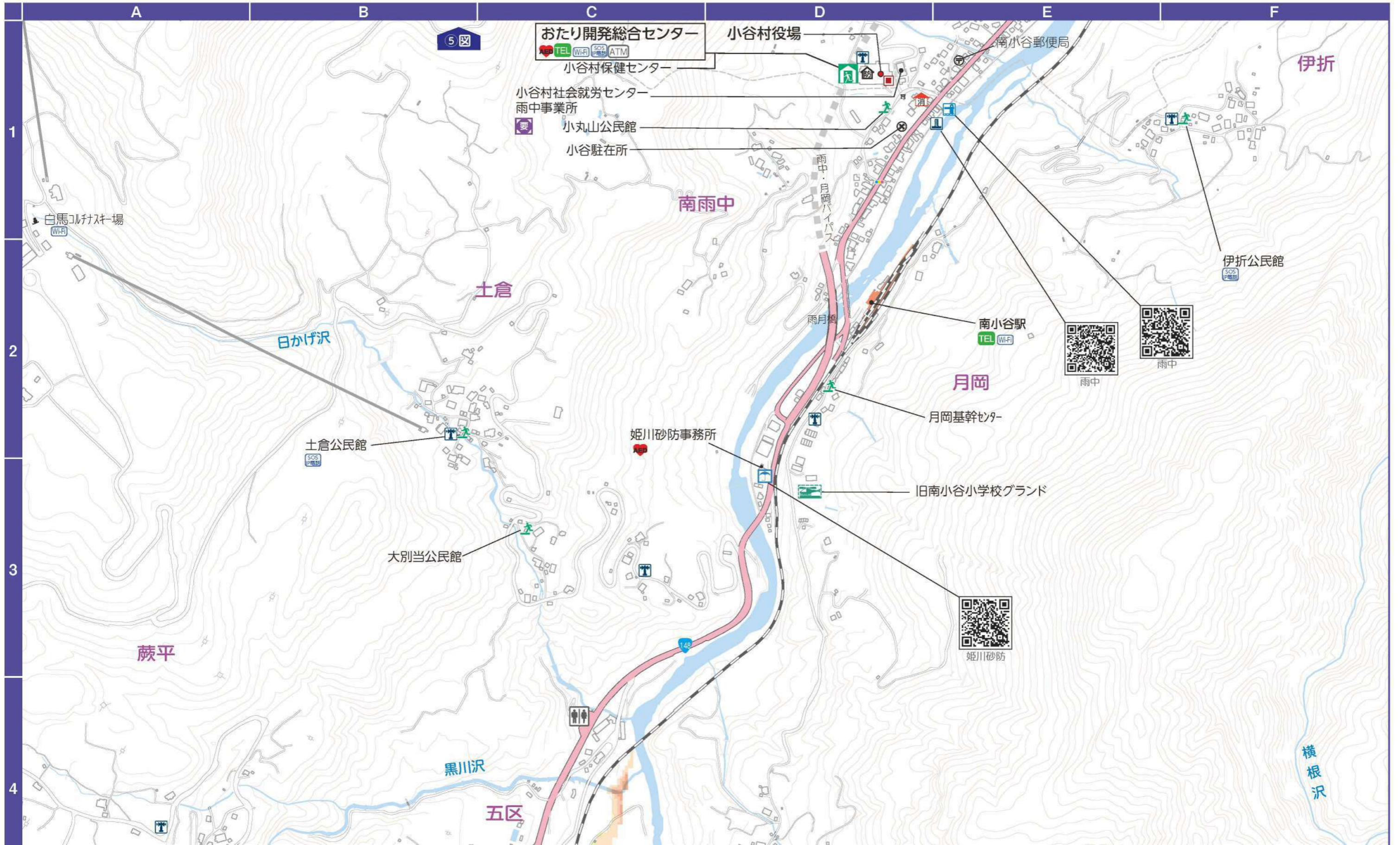
※浸水想定区域が重なる箇所は、浸水深がより深い方を表示しています。
 ※家屋倒壊等氾濫想定区域は姫川のみ設定されています。

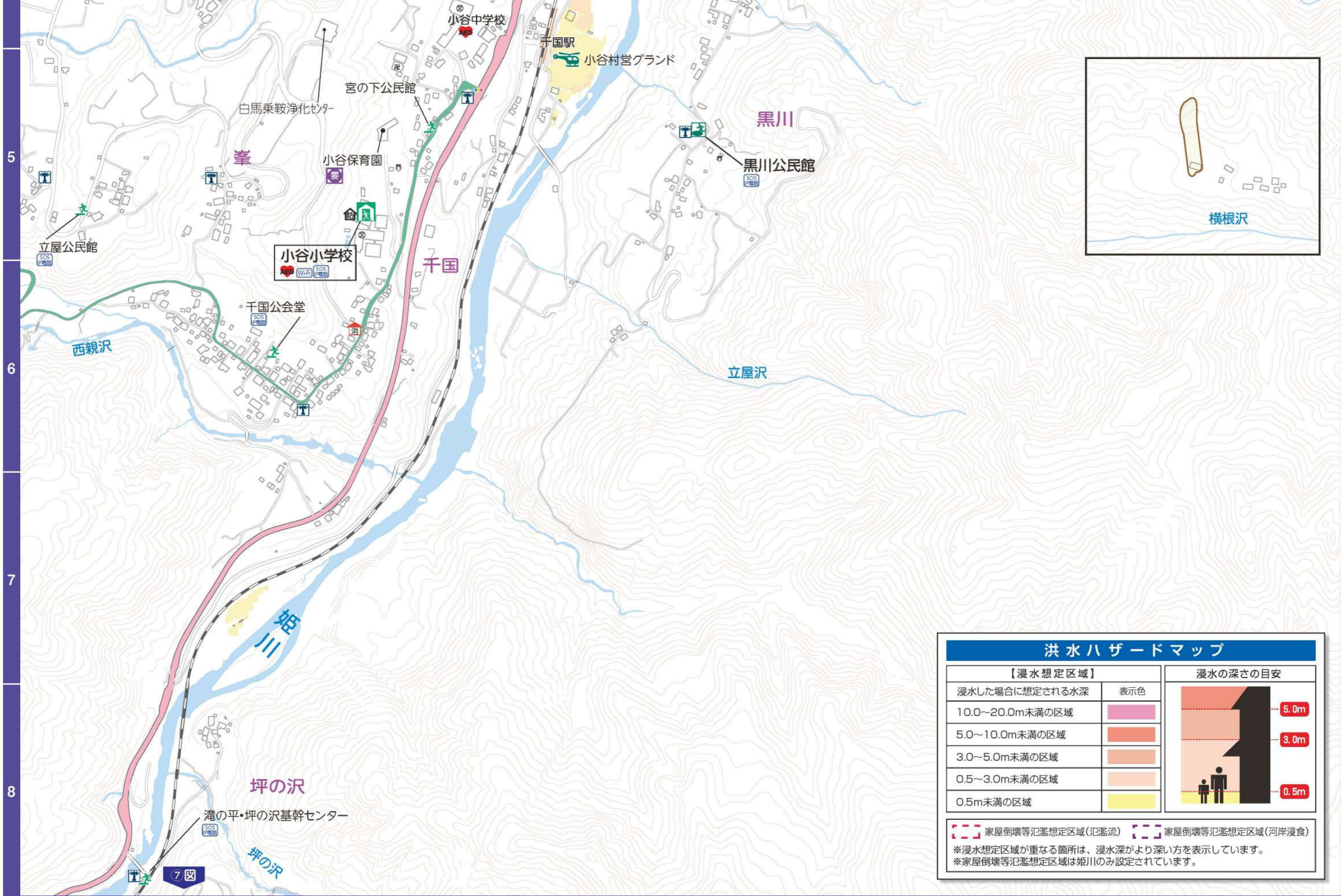
0 200 400 600m
縮尺:1/7,500

- : 指定緊急避難場所兼指定避難所
- : 指定緊急避難場所
- : 一時避難所
- : 要配慮者利用施設
- : 拠点ヘリポート
- : 臨時ヘリポート
- : 物資輸送拠点
- : AED設置箇所
- : 消防団詰所
- : 公衆トイレ
- : 公衆電話
- : 現金自動預け払い機
- : ガソリンスタンド
- : 防災倉庫
- : 水位観測所
- : 雨量計
- : IP電話
- : 水位計
- : 防災無線
- : 防災Wi-Fi
- : 河川カメラ
- : アンダーパス

6 《洪水ハザードマップ》

※長野県の姫川管理区間：計画規模降雨（概ね30年に1度）による浸水深
 ※新潟県の姫川管理区間：平成7年実績降雨（中高頻度）による浸水深





【浸水想定区域】		浸水の深さの目安	
浸水した場合に想定される水深	表示色	浸水の深さの目安	
10.0～20.0m未満の区域			5.0m
5.0～10.0m未満の区域			3.0m
3.0～5.0m未満の区域			0.5m
0.5～3.0m未満の区域			
0.5m未満の区域			

家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)

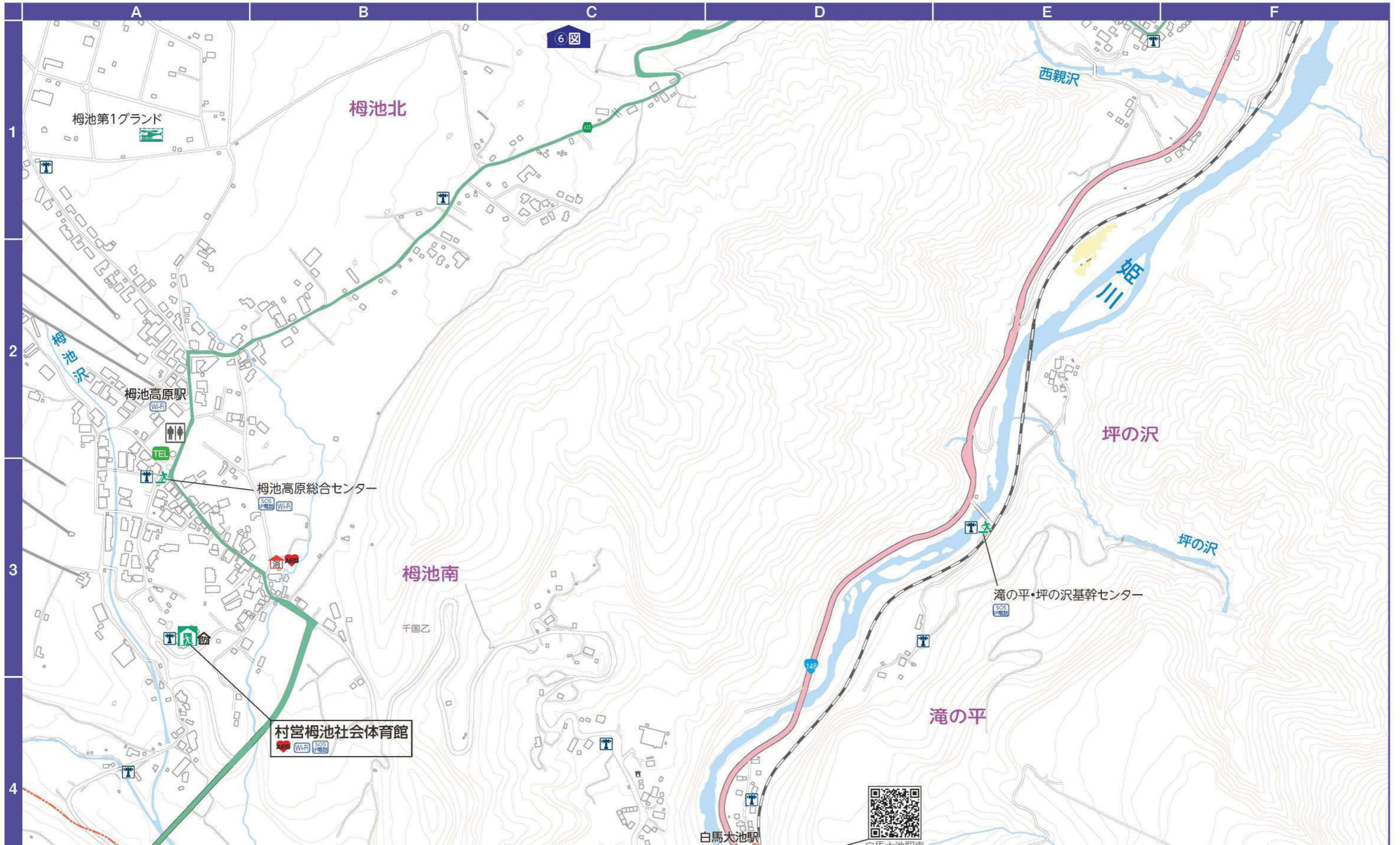
※浸水想定区域が重なる箇所は、浸水深がより深い方を表示しています。
 ※家屋倒壊等氾濫想定区域は姫川のみ設定されています。

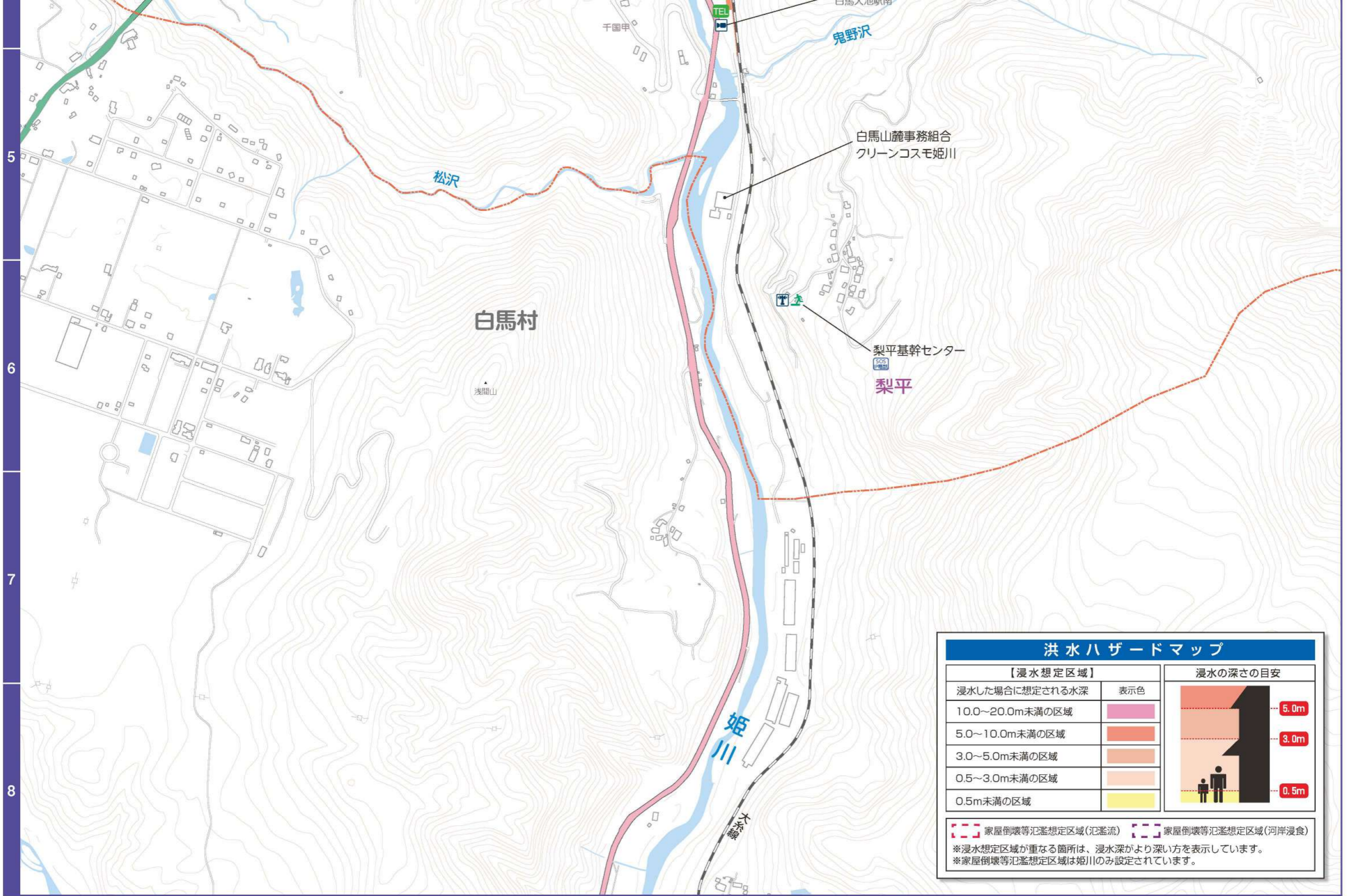
0 200 400 600m
縮尺:1/7,500

- : 指定緊急避難場所兼指定避難所
- : 指定緊急避難場所
- : 一時避難所
- : 要配慮者利用施設
- : 拠点ヘリポート
- : 臨時ヘリポート
- : 物資輸送拠点
- : AED設置箇所
- : 消防団詰所
- : 公衆トイレ
- : 公衆電話
- : 現金自動預け払い機
- : ガソリンスタンド
- : 防災倉庫
- : 水位観測所
- : 雨量計
- : IP電話
- : 水位計
- : 防災無線
- : 防災Wi-Fi
- : 河川カメラ
- : アンダーパス

7 《洪水ハザードマップ》

※長野県の姫川管理区間：計画規模降雨（概ね30年に1度）による浸水深
※新潟県の姫川管理区間：平成7年実績降雨（中高頻度）による浸水深





洪水ハザードマップ

【浸水想定区域】		浸水の深さの目安
浸水した場合に想定される水深	表示色	
10.0～20.0m未満の区域		
5.0～10.0m未満の区域		
3.0～5.0m未満の区域		
0.5～3.0m未満の区域		
0.5m未満の区域		

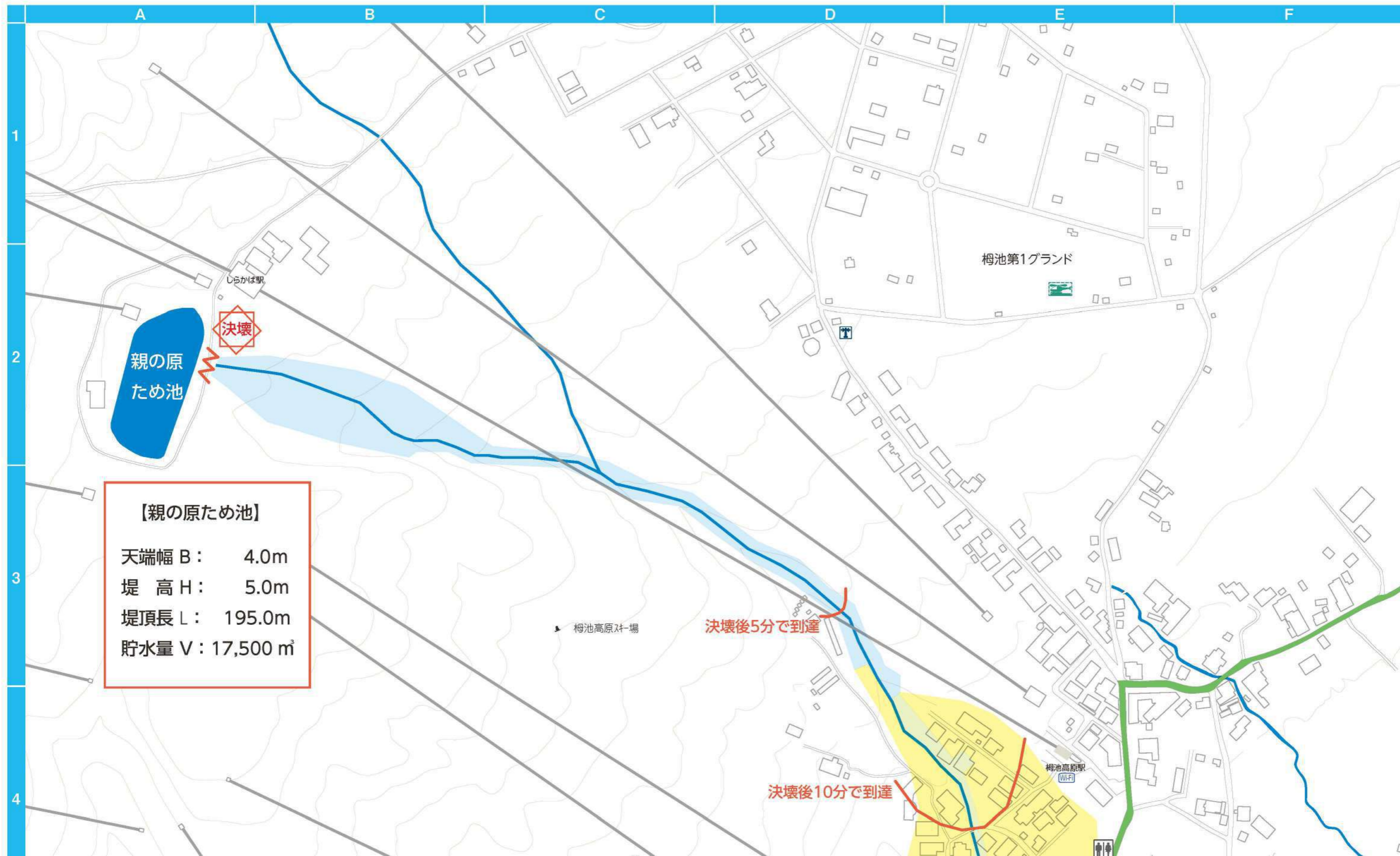
 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食)

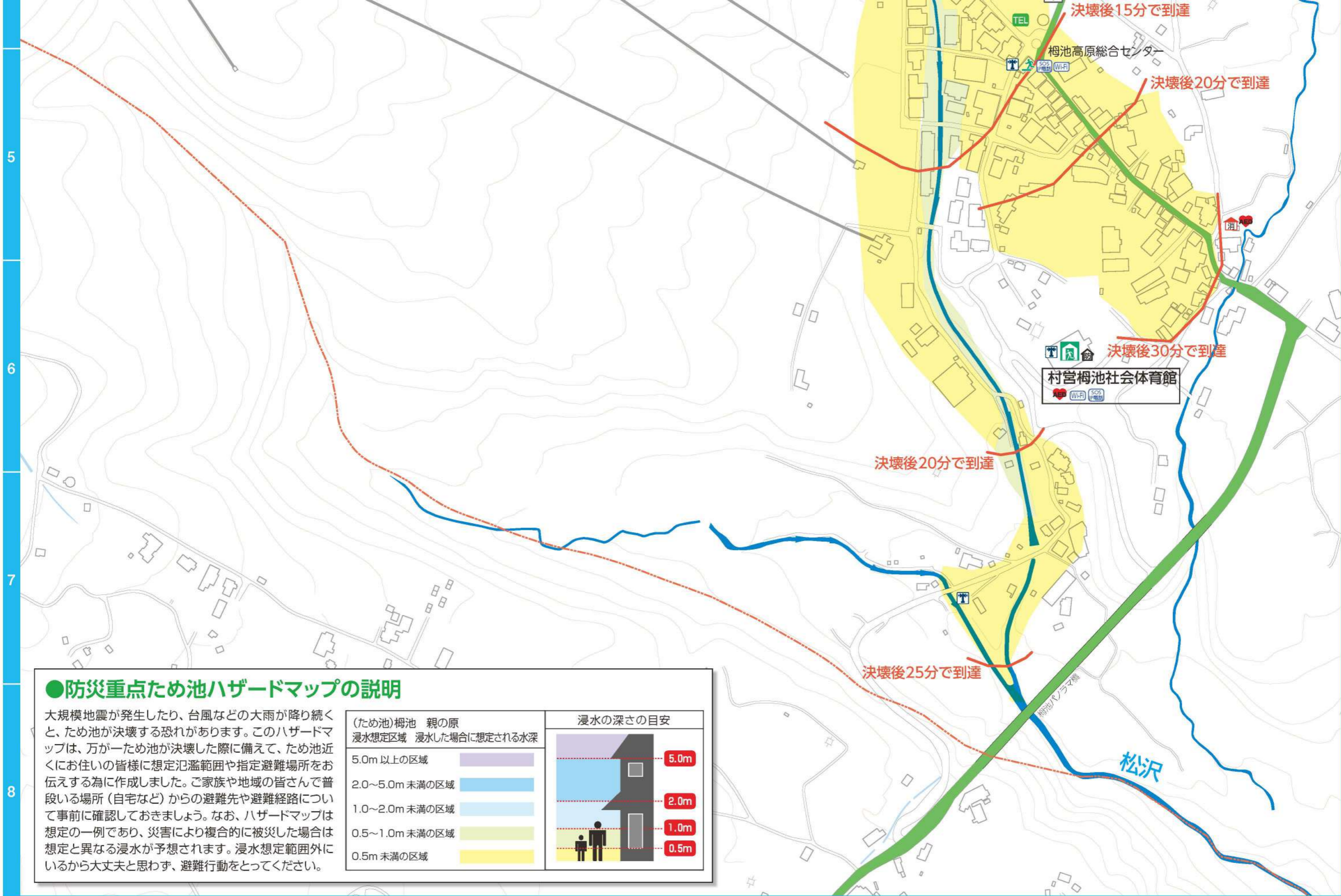
※浸水想定区域が重なる箇所は、浸水深がより深い方を表示しています。
 ※家屋倒壊等氾濫想定区域は姫川のみ設定されています。



- : 指定緊急避難場所兼指定避難所
- : 指定緊急避難場所
- : 一時避難所
- : 要配慮者利用施設
- : 拠点ヘリポート
- : 臨時ヘリポート
- : 物資輸送拠点
- : AED設置箇所
- : 消防団詰所
- : 公衆トイレ
- : 公衆電話
- : 現金自動預け払い機
- : ガソリンスタンド
- : 防災倉庫
- : 水位観測所
- : 雨量計
- : IP電話
- : 水位計
- : 防災無線
- : 防災Wi-Fi
- : 河川カメラ
- : アンダーパス

《防災重点ため池ハザードマップ（柵池 親の原）》





●防災重点ため池ハザードマップの説明

大規模地震が発生したり、台風などの大雨が降り続けると、ため池が決壊する恐れがあります。このハザードマップは、万が一ため池が決壊した際に備えて、ため池近くにお住いの皆様に想定氾濫範囲や指定避難場所をお伝えする為に作成しました。ご家族や地域の皆さんで普段いる場所（自宅など）からの避難先や避難経路について事前に確認しておきましょう。なお、ハザードマップは想定の一例であり、災害により複合的に被災した場合は想定と異なる浸水が予想されます。浸水想定範囲外にいるから大丈夫と思わず、避難行動をとってください。

(ため池) 柵池 親の原 浸水想定区域 浸水した場合に想定される水深		浸水の深さの目安	
5.0m以上の区域			5.0m
2.0～5.0m未滿の区域			2.0m
1.0～2.0m未滿の区域			1.0m
0.5～1.0m未滿の区域			0.5m
0.5m未滿の区域			0.5m



- : 指定緊急避難場所兼指定避難所
- : 指定緊急避難場所
- : 一時避難所
- : 要配慮者利用施設
- : 拠点ヘリポート
- : 臨時ヘリポート
- : 物資輸送拠点
- : AED設置箇所
- : 消防団詰所
- : 公衆トイレ
- : 公衆電話
- : 現金自動預け払い機
- : ガソリンスタンド
- : 防災倉庫
- : 水位観測所
- : 雨量計
- : IP電話
- : 水位計
- : 防災無線
- : 防災Wi-Fi
- : 河川カメラ
- : アンダーパス

わが家の防災メモ

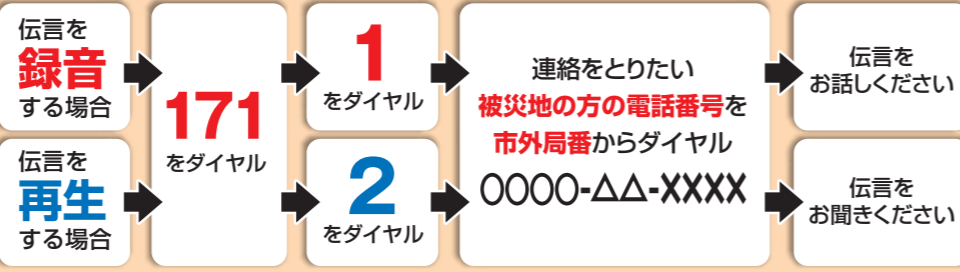
家族などの連絡先

家族などの名前	連絡先(職場・学校など)	携帯電話の番号	生年月日	血液型	メモ

災害時の「声の伝言板」 災害用伝言ダイヤル

[171]

一般加入電話、公衆電話、
携帯電話、PHS(一般事業者を除く)
からご利用になれます。



※[171] をダイヤルするとガイダンス(操作説明の音声)が流れます。その指示に従って電話を操作していただければ、簡単に録音・再生が出来ます。
※録音の要点: 氏名、健康状態、家族の安否、避難先など

備蓄品(非常時持出品)のチェック表

非常持出品 避難する時に持ち出す最小限の必需品。
男性で15kg、女性で10kg程度を目安にリュック等の持ちやすい状態で準備しておきましょう。

非常持出品 <input type="checkbox"/> リュックサック <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 乾電池 <input type="checkbox"/> 免許証 <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 乾電池 <input type="checkbox"/> 携帯電話・充電器 <input type="checkbox"/> マイナンバーカード <input type="checkbox"/> 預貯金通帳、印かん	非常食品 <input type="checkbox"/> カンパン・缶詰 <input type="checkbox"/> 栄養食品 <input type="checkbox"/> 粉ミルク <input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> レトルト食品 <input type="checkbox"/> 離乳食 <input type="checkbox"/> ミルク	その他の生活用品 <input type="checkbox"/> 衣類 <input type="checkbox"/> 雨具 <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー <input type="checkbox"/> 軍手・タオル <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ <input type="checkbox"/> おむつ <input type="checkbox"/> ヘルメット・帽子 <input type="checkbox"/> ライター <input type="checkbox"/> プラスチックが紙の皿、コップ、わりばし
応急薬品 <input type="checkbox"/> 包帯 <input type="checkbox"/> ばんそうこう <input type="checkbox"/> 目薬 <input type="checkbox"/> 鎮静剤、解熱剤 <input type="checkbox"/> 傷薬、胃腸薬 <input type="checkbox"/> 消毒薬 <input type="checkbox"/> 常備薬		

リュックサック	カンパン・缶詰(3日分)	包帯	下着・上着・靴下等	おむつ
携帯ラジオ	栄養食品(3日分)	ばんそうこう	ティッシュペーパー	缶切り、栓抜き
懐中電灯	離乳食	目薬	軍手、タオル	プラスチックが紙の皿、コップ
現金	粉ミルク	鎮静剤、解熱剤	雨具	わりばし
乾電池	ドライフーズ(3日分)	傷薬、胃腸薬	ビニール袋	ヘルメット・帽子
免許証	飲料水	消毒薬	ウェットティッシュ	マスク
マイナンバーカード、権利証書	レトルト食品	常備薬	生理用品	
預貯金通帳、印かん			ライター	

※食料品の蓄えは、最低3日分、可能であれば、一週間分を備蓄するようにしましょう。

